



群馬大学 概要2021

大学院医学系研究科
大学院保健学研究科
医学部
医学部附属病院

Outline of the Graduate School of Medicine,
Graduate School of Health Sciences,
Faculty of Medicine and University Hospital,
Gunma University



医学系研究科医科学専攻博士課程

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）
～このような人を求めています～

<人材育成の目標>

医の科学 (Science), 倫理 (Ethics), 技能 (Skill) の探求とそれらの統合による医学の研究と教育の推進並びに医学と医療をリードする人材の育成を目指しています。

<入学者に求める能力・資質>

本専攻の課程で学び研究を行うために必要な学力・能力を備えた、次のような人を受け入れます。

1. 先端的な生命科学研究や医学研究を通して、人類や社会の発展に貢献する意欲のある人
2. 高い倫理観と卓越した臨床能力を持つ医療人として、人類や社会の発展に貢献する意欲のある人
3. 優れた医師や医療従事者を育成する医学教育者として、人類や社会の発展に貢献する意欲のある人

<選抜方法>

本専攻の課程で学び研究を行うために必要な学力・能力を備え、上記の意欲を持つ学生を選抜するために、一般入試の他に、社会人入試を実施します。また、学修機会の拡大のため、10月入学の制度を設けています。入学試験では、学力試験（口頭試問を含む）及び志願者が提出した出身大学等の成績証明書を総合して合否を判定します。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

医科学専攻博士課程では、先端的医学研究の推進と卓越した臨床能力を持つ倫理観豊かな医療人の育成を目指して、次のような教育を行います。

1. 先端的な生命科学・医学研究、及び疾病の原因究明と治療法開発に必要な基礎知識と基本的研究技術を体系的に修得させる教育
2. 医科学分野の研究・教育を行う上で必要な倫理的素養を身に付けさせ、社会貢献活動を体得させる教育
3. 主体的に研究を計画・遂行し、それを世界に向けて発信する技法、及び各専門分野で必要とされる高度な専門的知識・能力を修得させる教育

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

修了要件を満たした次のような者に、博士の学位を授与します。

1. 倫理観と使命感を持って、医学・医療・福祉分野で活躍し、国際社会や地域社会に貢献できる者
2. 幅広く豊かな学識に裏打ちされた医科学分野の先端的な研究・教育能力を持つ者
3. 卓越した技能を持ち、疾病の原因究明と治療戦略構築を実践できる者

医学系研究科生命医科学専攻修士課程

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）
～このような人を求めています～

<人材育成の目標>

医の科学 (Science), 倫理 (Ethics), 技能 (Skill) の探求とそれらの統合による医学の研究と教育の推進並びに医学と医療をリードする人材の育成を目指しています。

<入学者に求める能力・資質>

本専攻の課程で学び、生命医科学分野の知識と実践力を身に付け、高度専門職業人や研究者を志す人を受け入れます。具体的には、

1. 高い倫理観と豊かな学識に立脚し、自立して研究を行う能力を身に付ける意欲のある人
2. 身に付けた知識や技能を生かし、医学・医療・福祉の分野で高度専門職業人として社会の発展に貢献する意欲のある人
3. 身に付けた知識や技能を更に発展させ、博士課程に進学し、生命医科学分野の研究者・教育者を志す人

<選抜方法>

本専攻で求める能力・資質に合致した意欲のある学生を選抜するために、外国語（英語）試験と口述試験を行い、出身大学等の成績と併せて合否を判定します。また、学修機会の拡大のため、10月入学の制度を設けています。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

生命科学と医学との融合領域である生命医科学を対象として次のような教育を行います。

1. 生命現象の解明を医学的観点から進めるとともに、病気の診断と治療、さらには健康の増進や生活の質の向上を目指した新しい医療の創出を目指した体系的教育
2. 生命科学・医学・医療の基礎的知識・手技及び必要とされる倫理観を修得させた後、研究課題や進路に応じた実践的な専門的知識を修得させる教育
3. 研究の立案・遂行・応用に必要な知識と研究成果発表の方法を修得させて修士論文を作成させ、各領域のリーダーにふさわしい能力を育成する教育

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

生命医科学の各領域における教育を受け、高い倫理観と豊かな学識に立脚し、自立して研究を行う能力を身に付け、修了要件を満たした次のような者に、修士の学位を授与します。

1. 生命科学・医学・医療・福祉の各領域で活躍できる、専門的知識・高度な技術を修得した者
2. 生命医科学の各研究領域でリーダーシップを発揮して、研究に携わることができる者

保健学研究科保健学専攻**○保健学専攻博士前期課程**

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）
～このような人を求めています～

<人材育成の目標>

1. 全人的医療を理解し、高度な専門知識と技術を有する者
2. 専門分野での教育や研究を実践するための基礎的な能力を有する者
3. 地域の保健医療・福祉専門職として活動が実践できる者
4. 国際的な保健医療・福祉分野の活動が実践できる者

<入学者に求める能力・資質>

1. 保健医療・福祉の分野で高度専門職業人として社会に貢献したいと考える人
2. 修了後に保健学専攻博士後期課程に進学し、保健学の教育者・研究者を志す人

<選抜方法>

小論文と外国語の学力試験及び口頭試問の結果、並びに志願者が提出した成績証明書及び希望する研究の概要等の出願書類を総合して判定します。なお、小論文は保健、医療一般に関する知識及び思考力を問います。外国語は保健、医療の分野に関する英語の文献を読解する能力を問います。また、一般入試のほかに社会人入試・留学生入試を実施しています。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

保健学専攻博士前期課程では、人材の育成を通じて社会へ貢献するために、次のような教育を行います。

1. 全人的医療を理解し、高度な専門知識と技術を修得させる教育
2. 専門分野での教育や研究を実践するための基礎的な能力を育成する教育
3. 地域の保健医療・福祉専門職として活動が実践できる能力を育成する教育
4. 国際的な保健医療・福祉分野の活動が実践できる能力を育成する教育

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

修了要件を満たした次のような者に修士の学位を授与します。

1. 学部における研究、教育を通して得られた保健学に関する知識・技術・研究基礎能力



を更に高め、個人及び集団の健康保持増進や生活の質（QOL）向上のための独創的あるいは学際的な研究を進められる者

- 幅広い学識と高度な専門性、倫理性を身につけた者

○保健学専攻博士後期課程

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）
～このような人を求めています～

<人材育成の目標>

- 保健医療・福祉分野で、独創的あるいは学際的な研究が実践できる者
- 保健医療・福祉分野で、高度な教育が実践できる者
- 保健学の高度な専門知識と技術を有し、保健医療・福祉分野での指導者となる者
- 国際的な保健医療・福祉分野で、指導や教育及び研究が実践できる者

<入学者に求める能力・資質>

- 前期課程レベルの保健医療・福祉に関する専門知識と研究経験を持ち社会に貢献したいと考える人
- 将来、保健医療・福祉等の分野で高度専門職業人として社会に貢献したいと考える人

<選抜方法>

学力試験（外国語（英語））、修士課程修了時の提出論文を含む業績又は第一著者として発表した学術論文を含む業績、口頭試問及び学業成績により総合して判定します。外国語（英語）では英語の文献を読解する能力を問います。また、口頭試問では個別に専門知識及び研究能力に関する試問を行い、研究者又は高度な専門性を有する職業人としての適性及び意欲を審査します。また、一般入試のほかに社会人入試・留学生特別入試を実施しています。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

保健学専攻博士後期課程では、人材の育成を通じて社会へ貢献するために、次のような教育を行います。

- 保健医療・福祉分野で、独創的あるいは学際的な研究が実践できる能力を育成する教育
- 保健医療・福祉分野で、高度な教育が実践できる能力を育成する教育
- 保健学の高度な専門知識と技術を有した、保健医療・福祉分野の指導者を育成する教育
- 国際的な保健医療・福祉分野で、指導や教育及び研究が実践できる能力を育成する教育

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

修了要件を満たした次のような者に博士の学位を授与します。

- 学部及び大学院保健学専攻博士前期課程における研究、教育を通して得られた保健学に関する知識・技術・研究基礎能力を更に

高め、個人及び集団の健康保持増進や生活の質（QOL）向上のための独創的あるいは学際的な研究を進められる者

- 幅広い学識と高度な専門性、倫理性を身につけた者

医学部医学科

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）
～このような人を求めています～

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることをふまえ、医学生として、科学的知（Science）、倫理（Ethics）、技能（Skill）の3つの面（SES）にわたって自己研鑽に励むことができる人

- 豊かな感受性、奉仕の精神を備え、医師としてふさわしい資質を身に付けることを目指して、不断の努力を積み重ねられる人
- 医療、医学研究、医学教育もしくは医療行政などの分野において、社会に貢献することへの志と強い信念を持っている人
- 本学科の教育内容を理解するために必要な総合的基礎学力を十分に備えている人

<入学に際し必要な基礎学力>

特に日常的な学習が十分に行われていることが望ましいのは、国語と英語である。専門科目を学ぶために必要となるのは、数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bであり、理科では、受験科目にかかわらず、物理（物理基礎を含む）、化学（化学基礎を含む）、生物（生物基礎を含む）である。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知（Science）、倫理（Ethics）、技能（Skill）の3つの面（SES）にわたって生涯自己研鑽する力が付く教育

- 自分をふりかえり他者を思いやる心が育ち、コミュニケーションを通して相互理解を図る態度が身に付く教育
- 自然科学、医学、医療、人間と社会に関わる知を習得し、それを実践でいかす力が身に付く教育
- 新たな課題にも対応できる問題解決能力が身に付き、リサーチマインドが育つ教育
- 生涯にわたって社会貢献と自己研鑽に努める意欲が育つ教育

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知（Science）、倫理（Ethics）、技能（Skill）の3つの面（SES）にわたって生涯自己研鑽を続けることができる者

- 医師にふさわしい倫理観と責任感を有し、



医療チームの中で医師として適切な行動をとることができ、他者と信頼関係を築ける者

- 医師、医学研究者、医学教育者又は医療行政担当者となるために必要な知識を身に付けるとともに、新たな課題にも対応できる問題解決能力を修得した者
- 医学知識に裏打ちされた臨床と研究の能力を修得し、患者により良い医療を提供する能力と、医学や医療の発展に貢献する意欲を備えた者

医学部保健学科

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）
～このような人を求めています～

<人材育成の目標>

- 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 本学科での学修を通して、学士（看護学・保健学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 看護師・助産師・保健師、臨床検査技師・細胞検査士、理学療法士、作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学に際し必要な基礎学力>

- 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

知性と行動力を備えた人間性豊かな保健医療人材の育成を目指し、次のような教育を行います。

1. 全人的医療の担い手としての人間性の涵養と、専攻分野で必要な基礎力の育成を図る教育
2. 専門教育では基礎から臨床に亘る階層的知識の積み上げを図るとともに、先端の保健医療の学習にも配慮する教育
3. 保健医療の担い手としての主体的思考・行動力と豊かな感性を持つ人材育成を図る教育
4. チーム医療の担い手としての意識と、そこで必要な能力の育成を図る教育
5. 保健医療の諸課題に対応できる地域的視点と国際的視野を持つ人材育成を図る教育

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得し、各専攻のディプロマ・ポリシーが規定する学識と能力を持つ次のような者に学士の学位を授与します。

1. 保健医療の中核を担う専門職業人となるために必要な知識と技術を備え、人間の尊厳を尊ぶ心を持つ者
2. 保健医療の担い手として、将来に向け自らを向上させてゆく意欲と自己開発力を持つ者
3. チーム医療を担う自覚を有し、関係する人々との相互理解と円滑な協働関係が築ける者
4. 保健医療の諸課題に対し、多面的視点からの柔軟な思考、的確な判断と対応ができる者

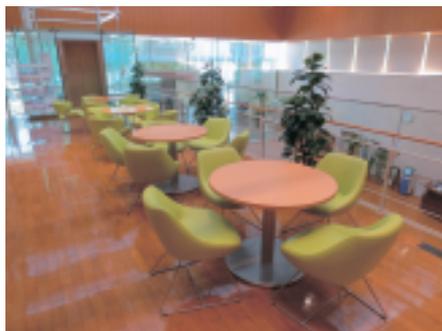
○看護学専攻

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

～このような人を求めています～

<人材育成の目標>

1. 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
2. 本学科での学習を通して、学士（看護学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
3. 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。



4. 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。

5. 看護師・助産師・保健師となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

1. 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
2. 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
3. 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
4. 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
5. 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学に際し必要な基礎学力>

1. 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

<教育の目標>

1. 全人的医療の担い手として必要な基礎力を身に付けられる教育
2. 基礎的学力「知識、技能、態度、創造的思考力」を身に付けられる教育
3. 保健医療の担い手として、将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を身に付けられる教育
4. チーム医療の担い手としての意識と能力を身に付けられる教育
5. 地域的視点と国際的視野の両方を持ち保健医療の諸課題に広く対応できる能力を身に付けられる教育
6. 看護師国家試験を受験できる知識と技術を身に付けられる教育
7. 助産師及び保健師コース受講者については、助産師及び保健師国家試験受験に必要な知識と技術を身に付けられる教育

<教育課程の構成>

1. 初年次を中心に編成された、教養基盤科目、教養育成科目からなる教養教育により、いろいろな考え方を学ぶことで、看護専門職のバックグラウンドとしての基礎的素養を身に付ける教育を展開する。
2. 専門基礎・支持的科目では、保健医療の基礎・在り方を学ぶことで、看護専門科目を学び、実践していくための素養を身に付ける教育を展開する。
3. 教養教育及び専門・基礎支持的科目を基盤として、専攻の教育目標を達成するための専門教育をカリキュラムマップに則って系統的に行う。

具体的には、専門科目では、

- I. 看護学の基礎を学ぶ。
 - II. 対象や場に応じた看護学を学ぶ。
 - III. I, IIを発展・統合する。
- という形式で、講義・演習・実験・実習を行い、

専門分野での実践力を養う。

<教育内容・方法>

1. 学生の主体的・能動的な参加に基づいた講義・演習・実験・実習の各教科
2. シラバスに詳述されたカリキュラムを構成する授業科目の目標・内容・教育方法・評価方法等に基づいた授業の展開
3. シラバス記載の目標の達成に向けた、講義時間外の自己学習（予習・復習）の督促
4. 実践力を養うための臨地実習の実施

<学修成果の評価>

学修成果の評価は、各科目についてはシラバス記載の成績（達成度）評価基準に基づいて行い、学則に従いS, A, B, C, Dの5段階での判定とこれを基にしたGPAの決定を行う。

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

<学位授与の条件・達成度・能力評価の基準>

1. 所定の年限在籍し、かつ看護学専攻に定められた単位を修得した者
2. 看護師に必要な知識と技術を備え、高い倫理観を持つ者
3. 助産師及び保健師コース受講者については、助産師及び保健師に必要な知識と技術を修得した者

<学修成果の目標>

保健医療・福祉におけるチームの中で看護の専門性を発揮し、ケアの調整やマネジメントにリーダーシップを発揮でき、さらに、国際化の進展に対応して世界の看護に視野を広げ、国際看護協力が実践できる人材になること。

具体的には、

1. 全人的医療を理解し、実践するための能力を身に付けていること。
2. 医療の基礎となる、人間と生活・社会の理解や論理的・科学的思考を高める学問などについて修得していること。
3. 看護学分野での研究に必要な手法及び思考法の基礎を修得していること。
4. 看護学の対象となる人間のライフサイクル、人間理解を深める心理学・社会学の基礎理論や看護過程の方法論などの専門的知識と、看護実践能力を修得していること。
5. チーム医療を担う一員であることを認識しながら、看護活動の場の拡大に対応した看護実践能力を修得していること。
6. 国際的な視野を持ちながら、国や地域レベルの健康課題の解決とシステムづくりに関わる、看護実践能力を修得していること。
7. 助産師・保健師コースでは助産師・保健師に必要な知識と技術を修得していること。

○検査技術科学専攻

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

～このような人を求めています～

<人材育成の目標>

1. 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
2. 本学科での学習を通して、学士（保健学）



に求められる知識、技能、態度、創造的
思考力を身に付けた人材を育成します。

3. 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
4. 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
5. 臨床検査技師・細胞検査士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

1. 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
2. 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
3. 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
4. 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
5. 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学に際し必要な基礎学力>

1. 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

<教育の目標>

1. 全人的医療の担い手として必要な基礎力を身に付けられる教育
2. 基礎的学士力「知識、技能、態度、創造的思考力」を身に付けられる教育
3. 保健医療の担い手として、将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を身に付けられる教育
4. チーム医療の担い手としての意識と能力を身に付けられる教育
5. 地域的視点と国際的視野の両方を持ち保健医療の諸課題に広く対応できる能力を身に付けられる教育
6. 臨床検査技師国家試験を受験できる知識と技術を身に付けられる教育
7. 細胞検査士養成コース受講者については、細胞検査士資格試験受験に必要な知識と技術を身に付けられる教育

<教育課程の構成>

1. 初年次を中心に編成された、教養基盤科目、教養育成科目からなる教養教育、また専門

科目への円滑な移行のための専門基礎・支持的科目により、全人的医療やチーム医療など保健医療従事者としての基礎的素養を身に付ける教育を展開する。

2. これを基盤として、専攻の教育目標を達成するための専門教育をカリキュラムマップに則って系統的に行う。学んだ知識を実際の場面で応用できる技術・方法の修得のため、実習、臨地実習、演習を重視し、専門分野での実践力を養う。

<教育内容・方法>

1. 学生の主体的・能動的な参加に基づいた講義・演習・実験・実習の各教科
2. シラバスに詳述されたカリキュラムを構成する授業科目の目標・内容・教育方法・評価方法等に基づいた授業の展開
3. シラバス記載の目標の達成に向けた、講義時間外の自己学習（予習・復習）の督励
4. 実践力を養うための臨地実習の実施

<学修成果の評価>

学修成果の評価は、各科目についてはシラバス記載の成績（達成度）評価基準に基づいて行い、学則に従いS、A、B、C、Dの5段階での判定とこれを基にしたGPAの決定を行う。

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

<学位授与の条件・達成度・能力評価の基準>

1. 所定の年限在籍し、かつ検査技術科学専攻に定められた単位を修得した者
2. 臨床検査技師に必要な知識と技術を備え、高い倫理観を持つ者
3. 細胞検査士養成コース受講者については、細胞検査士に必要な知識と技術を修得した者

<学修成果の目標>

保健医療及び医療の基礎となる生命現象に対する知識・理論を理解し、検査技術科学分野の専門的知識と技術及び実践的応用能力を身につけていること。

具体的には、

1. 全人的医療を理解し、実践するための能力を身に付けていること。
2. 医療の基礎となる化学、生物学、物理学、生理学、生化学、解剖学などについて、その基礎を修得していること。
3. 検査技術科学分野の新たな発展に必要な研究手法及び研究的思考法の基礎を修得していること。
4. 臨床検査技師に必要な検体検査、生理機能検査、病気の早期発見のための検査、遺伝子検査、画像解析などの基礎的・専門的知識と技術を修得していること。
5. チーム医療の重要性を理解し、実践するための能力を身につけていること。
6. 国際コミュニケーションスキルと地域・国際社会の保健医療のあり方の基礎を修得していること。
7. 細胞検査士養成コースでは細胞検査士に必要な知識と技術を修得していること。

○理学療法学専攻

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

～このような人材を求めています～

<人材育成の目標>

1. 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
2. 本学科での学習を通して、学士（保健学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
3. 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
4. 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
5. 理学療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

1. 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
2. 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
3. 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
4. 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
5. 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学に際し必要な基礎学力>

1. 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

<教育の目標>

1. 全人的医療の担い手として必要な基礎力を身に付けられる教育
2. 基礎的学士力「知識、技能、態度、創造的思考力」を身に付けられる教育
3. 保健医療の担い手として、将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を身に付けられる教育
4. チーム医療の担い手としての意識と能力を身に付けられる教育
5. 地域的視点と国際的視野の両方を持ち保健医療の諸課題に広く対応できる能力を身に付けられる教育
6. 理学療法士国家試験を受験できる知識と技術を身に付けられる教育

<教育課程の構成>

1. 初年次を中心に編成された、教養基盤科目、教養育成科目からなる教養教育、また専門科目への円滑な移行のための専門基礎・支持的科目により、全人的医療やチーム医療など保健医療従事者としての基礎的素養を身につける教育を展開する。
2. これを基盤として、専攻の教育目標を達成するための専門教育をカリキュラムマップに則って系統的に行う。学んだ知識を実際

の場面で応用できる技術・方法の修得のため、実習、臨地実習、演習を重視し、専門分野での実践力を養う。

＜教育内容・方法＞

1. 学生の主体的・能動的な参加に基づいた講義・演習・実験・実習の各教科
2. シラバスに詳述されたカリキュラムを構成する授業科目の目標・内容・教育方法・評価方法等に基づいた授業の展開
3. シラバス記載の目標の達成に向けた、講義時間外の自己学習（予習・復習）の督励
4. 実践力を養うための臨地実習の実施

＜学修成果の評価＞

学修成果の評価は、各科目についてはシラバス記載の成績（達成度）評価基準に基づいて行い、学則に従いS、A、B、C、Dの5段階での判定とこれを基にしたGPAの決定を行う。

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

＜学位授与の条件・達成度・能力評価の基準＞

1. 所定の年限在籍し、かつ理学療法専攻に定められた単位を修得した者
2. 理学療法士に必要な知識と技術を備え、高い倫理観を持つ者

＜学修成果の目標＞

保健医療の基礎知識・理念を理解し、理学療法分野の専門的知識と技術及び実践的応用能力を身につけていること。

具体的には、

1. 全人的医療を理解し、実践するための能力を身につけていること。
2. 医療の基礎となる化学、生物学、物理学、生理学、解剖学などについて、その基礎を修得していること。
3. 理学療法分野での新しい理論や治療技術の研究・開発力の基礎を修得していること。
4. 理学療法の理念を理解し、障害に対する評価方法と、その障害に対する運動療法、物理療法、生活環境支援などの介入方法の基礎的知識と技術を修得していること。
5. チーム医療の重要性を理解し、実践するための能力を身につけていること。
6. 国際コミュニケーションスキルと地域・国際社会の保健医療のあり方の基礎を修得していること。

○作業療法専攻

入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

～このような人を求めています～

＜人材育成の目標＞

1. 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
2. 本学科での学習を通して、学士（保健学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
3. 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。

4. 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
5. 作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

＜入学者に求める能力・資質＞

1. 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
2. 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
3. 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
4. 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
5. 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

＜入学に際し必要な基礎学力＞

1. 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

＜教育の目標＞

1. 全人的医療の担い手として必要な基礎力を身に付けられる教育
2. 基礎的学力「知識、技能、態度、創造的思考力」を身に付けられる教育
3. 保健医療の担い手として、将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を身に付けられる教育
4. チーム医療の担い手としての意識と能力を身に付けられる教育
5. 地域的視点と国際的視野の両方を持ち保健医療の諸課題に広く対応できる能力を身に付けられる教育
6. 作業療法士国家試験を受験できる知識と技術を身に付けられる教育

＜教育課程の構成＞

1. 初年次を中心に編成された、教養基盤科目、教養養成科目からなる教養教育、また専門科目への円滑な移行のための専門基礎・支持的科目により、全人的医療やチーム医療など保健医療従事者としての基礎的素養を身につける教育を展開する。
2. これを基盤として、専攻の教育目標を達成するための専門教育をカリキュラムマップに則って系統的に行う。学んだ知識を実際の場面で応用できる技術・方法の修得のため、実習、臨地実習、演習を重視し、専門分野での実践力を養う。

＜教育内容・方法＞

1. 学生の主体的・能動的な参加に基づいた講義・演習・実験・実習の各教科
2. シラバスに詳述された、カリキュラムを構成する授業科目の目標・内容・教育方法・評価方法等に基づいた授業の展開
3. シラバス記載の目標の達成に向けた、講義時間外の自己学習（予習・復習）の督励
4. 実践力を養うための臨地実習の実施

＜学修成果の評価＞

学修成果の評価は、各科目についてはシラバス記載の成績（達成度）評価基準に基づいて行い、学則に従いS、A、B、C、Dの5段階での判定とこれを基にしたGPAの決定を行う。

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

＜学位授与の条件・達成度・能力評価の基準＞

1. 所定の年限在籍し、かつ作業療法専攻に定められた単位を修得した者
2. 作業療法士に必要な知識と技術を備え、高い倫理観を持つ者

＜学修成果の目標＞

保健医療福祉における病気や障害に関する医学・保健学の知識に加え、人体の構造やメカニズムを理解し、作業療法分野の専門的知識と技術及び実践的応用能力を身につけていること。具体的には、

1. 全人的医療を理解し、実践するための能力を身につけていること。
2. 医療の基礎となる化学、生物学、物理学、生理学、解剖学などについて、その基礎を修得していること。
3. 作業療法分野の新たな発展に必要な研究方法及び研究的思考法の基礎を修得していること。
4. 作業療法士に必要な作業療法の理論、身体障害、発達障害、高齢期障害、精神障害などの専門的知識と実践的応用能力を習得していること。
5. チーム医療の重要性を理解し、実践するための能力を身につけていること。
6. 国際コミュニケーションスキルと地域・国際社会の保健医療のあり方の基礎を修得していること。

教育の特長

アウトカム基盤型の 医学教育を行っています。

卒業時に目指す学生の姿として「SESについて生涯自己研鑽を続けることができる学生」を掲げています。SESはScience, Ethics, Skillの頭文字で、それぞれ「科学的知、倫理、技能」をあらわしています。SESの理念のもとに、卒業時に身につけておくべき医師として重要な力（アウトカム）を8つ設定しました。①自己省察力、②知識の獲得と知識を応用する力、③コミュニケーション能力、④チーム医療の中で協働する力、⑤基本的な総合診察能力、⑥地域医療の向上に貢献する能力、⑦医学研究を遂行する能力、⑧自己研鑽。これらのアウトカムを6年間のカリキュラムで身につける、アウトカム基盤型の医学教育を行っています。

目次 Contents

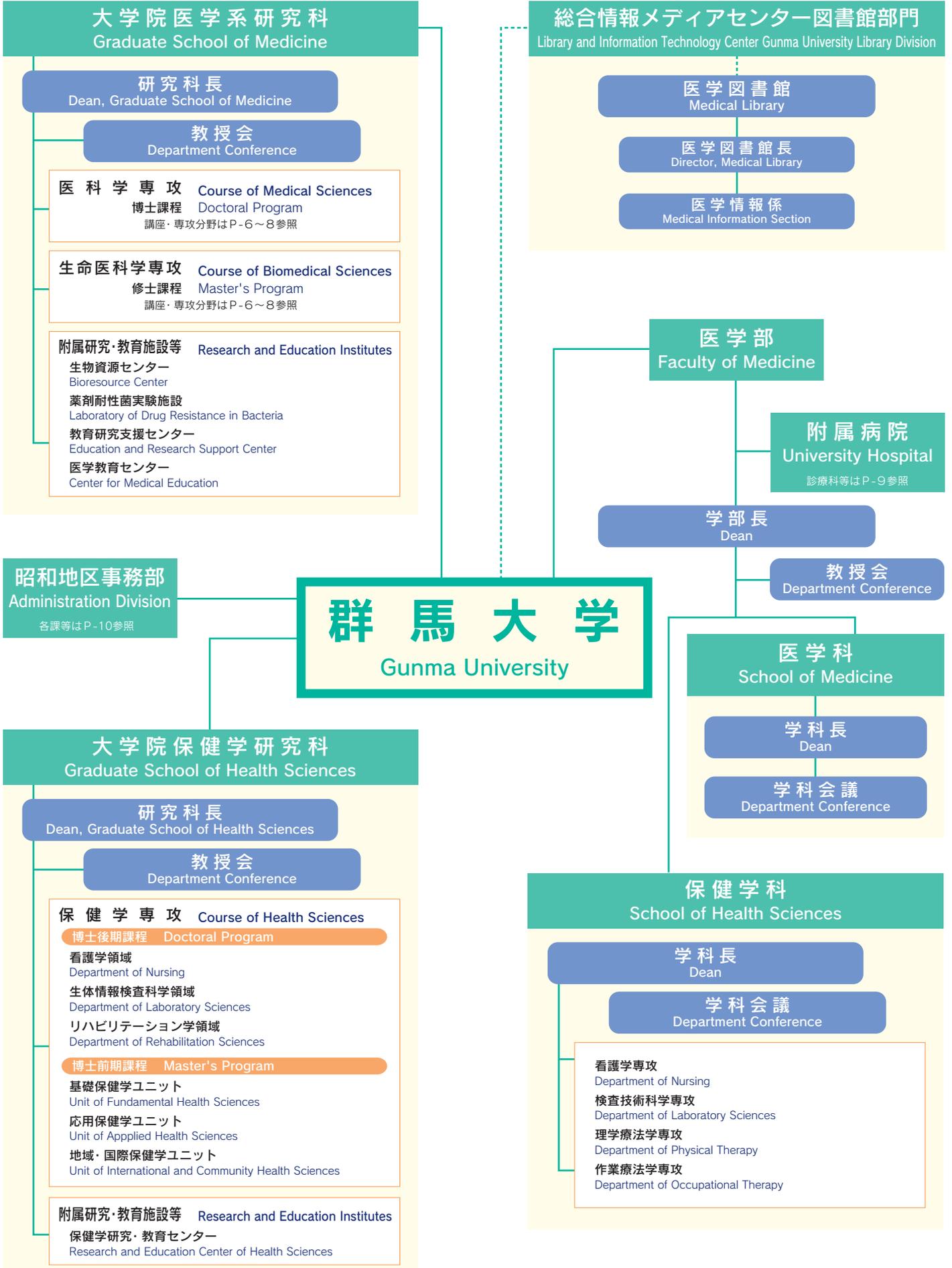
| | | |
|----------|--|----|
| 1 | 沿革 History | 1 |
| 2 | 組織図 Organization | 5 |
| 3 | 職員 Staff | 11 |
| | (1) 役職員 Administrative Staff | 11 |
| | (2) 職員数 Number of Staff Members | 15 |
| 4 | 医学系研究科・保健学研究科・医学部 Graduate School of Medicine, Graduate School of Health Sciences, Faculty of Medicine | 16 |
| | (1) 学生定員及び現員数 Number of Students | 16 |
| | (2) 卒業者及び修了者数 Number of Graduates | 16 |
| | (3) 学位授与者数 Number of Graduate Degrees Conferred | 16 |
| | (4) 図書・雑誌 Books and Journals | 16 |
| | (5) 解剖体数 Number of Autopsies | 16 |
| 5 | 附属病院 University Hospital | 17 |
| | (1) 病床数 Number of Hospital Beds | 17 |
| | (2) 患者数 Number of Patients | 18 |
| | (3) 地域別入院患者数 Number of Inpatients Divided by Districts | 19 |
| | (4) 臨床検査件数 Number of Clinical Laboratory Tests | 19 |
| | (5) 重粒子線治療件数 Number of Heavy Ion Therapy | 19 |
| | (6) 放射線検査件数及び治療件数 Number of Radiologic Examinations and Radiotherapies | 20 |
| | (7) 薬剤部業務件数 Number of Pharmacist works | 21 |
| | (8) 分娩件数及び出産児数 Number of Deliveries | 21 |
| | (9) 手術件数 Number of Surgical Operations | 21 |
| | (10) 医療機関の承認・指定・届出等の状況 Legal Authorization of Medical Services | 22 |
| 6 | 土地・建物 Land and Buildings | 27 |
| 7 | 建物配置図／所在地略図 Campus Map / Location Map | 28 |

| | | | |
|----------|--|------|---|
| 1943年 4月 | 前橋医学専門学校設置 前橋医学専門学校の附属施設として附属医院を設置 | Apr. | Maebashi Medical College established. The Attached Clinic of Maebashi Medical College established. |
| 1944年 3月 | 群馬県より組合病院の提供を受け開院。内科、外科、小児科、精神神経科、皮膚泌尿器科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科及び口腔外科を置く | Mar. | Gunma Prefecture provided society hospital. Clinical Departments of Internal Medicine, Surgery, Neuropsychiatry, Dermatology and Urology, Orthopedic Surgery, Obstetrics and Gynecology, Ophthalmology, Otolaryngology, and Oral Surgery established. |
| 4月 | 附属医院に看護婦養成所を開設 | Apr. | School of Nurse Training established in the Attached Clinic. |
| 1946年11月 | 群馬県より新病棟、2棟の寄附を受け、内科ほか3科及び薬局を移転 新病棟を本院、旧医院を分院と呼称 | Nov. | Four new departments and Drug Center transferred to the new two ward. New ward named Main Hospital, and old ward named Branch Hospital. |
| 1948年 2月 | 前橋医科大学設置、附属医院を附属病院と改称 | Feb. | Maebashi College of Medical Science established. Attached clinic renamed University Hospital. |
| 1949年 5月 | 国立学校設置法施行により前橋医科大学は群馬大学医学部となる | May | Gunma University School of Medicine established. |
| 1951年 3月 | 前橋医学専門学校附属看護婦養成所が廃止され、群馬大学医学部附属看護学校と改称 | Mar. | School of Nurse Training of attached clinic renamed School of Nursing of Faculty Medicine. |
| 4月 | 内分泌研究施設を新設、第一部門臓器化学部を設置 | Apr. | Laboratory of Endocrinology opened. The First Section, Chemical Organ Division established. |
| 8月 | 内分泌研究施設建物竣工 | Aug. | Laboratory of Endocrinology Building completed. |
| 1952年 4月 | 解剖学第二講座、内分泌研究施設第二部門形態機能部を設置 草津分院を設置、内科を置く | Apr. | Department of Anatomy II, and The Second Section, Functional Morphology Division of Laboratory of Endocrinology established. Kusatsu Branch of University Hospital opened, Clinical Department of Internal Medicine established. |
| 1953年 4月 | 生理学第二講座を設置 | Apr. | Physiology II established. |
| 6月 | 病理学第二講座、内科学第二講座を設置、附属病院に第二内科を設置 | Jun. | Departments of Pathology II, and Internal Medicine II, and Clinical Department of Internal Medicine II of University Hospital established. |
| 8月 | 内分泌研究施設第三部門生物実験部を設置 | Aug. | The Third Section, Biological Experiment Division of Laboratory of Endocrinology established. |
| 1954年 4月 | 外科学第二講座増設、附属病院に第二外科を設置 | Apr. | Departments of Surgery II, and Surgery II of University Hospital established. |
| 1955年 4月 | 草津分院に外科を設置 国立学校設置法の一部改正により、大学院医学研究科（博士課程）を設置 | Apr. | Clinical Department of Surgery of Kusatsu Branch of University Hospital established. Graduate School of Medical Science (Doctor's Program) established. |
| 1957年 4月 | 内分泌研究施設第四部門効果検定部を設置 | Apr. | The Fourth Section, Sanction Effect Division of Laboratory of Endocrinology established. |
| 1958年 3月 | 附属病院第二病棟竣工 | Mar. | Ward No.2 of University Hospital completed. |
| 4月 | 放射線医学講座を設置 | Apr. | Department of Radiology and Radiation Oncology established. |
| 1959年 4月 | 附属病院に放射線科を設置 附属病院外来本館の一部竣工 | Apr. | Clinical Department of Radiology of University Hospital established. Part of Surgery Building of University Hospital established. |
| 1960年 4月 | 附属病院外来棟の増築部分竣工 | Apr. | Enlargement part of Outpatients Building of University Hospital established. |
| 5月 | 草津分院に産科婦人科を設置 | May | Clinical Department of Obstetrics and Gynecology of Kusatsu Branch of University Hospital established. |
| 1961年 4月 | 泌尿器科学講座を設置、附属病院泌尿器科が皮膚泌尿器科より分離独立 | Apr. | Department of Urology established. Clinical Department of Dermatology and Urology divided into two Departments of University Hospital. |
| 12月 | 附属病院口腔外科を歯科と改称 | Dec. | Clinical Department of Oral Surgery of University Hospital renamed Clinical Department of Dentistry. |
| 1962年 3月 | 附属病院中央診療棟（中央手術部、中央放射線部）竣工 | Mar. | The Central Building for Diagnosis and Treatment of University Hospital (Surgical Operation Center, and Diagnostic Radiology) completed. |
| 4月 | 附属病院薬局を薬剤部と改称、附属病院に総看護婦長を置く | Apr. | Drug Center of University Hospital renamed Department of Pharmacy. General Head Nurse of University Hospital established. |
| 6月 | 伊香保分室内科診療開始 | Jun. | Clinical Department of Internal Medicine of Ikaho Branch of University Hospital opened. |
| 1963年 4月 | 医学部附属内分泌研究施設は、群馬大学附属研究所（内分泌研究所）となる | Apr. | Laboratory of Endocrinology changed to Institute of Endocrinology. |
| 6月 | 医化学講座を生化学講座と改称 | Jun. | Department of Medical Chemistry renamed Department of Biochemistry. |
| 1964年 4月 | 麻酔学講座を設置 | Apr. | Anesthesiology established. |
| 10月 | 附属病院事務部に部制がしかれ、管理課及び業務課を設置 | Oct. | Department of in the administrative section of University Hospital were established Administration Division and Operations Division. |
| 1965年 3月 | 附属病院東第一病棟竣工 | Mar. | East Ward No.1 of University Hospital completed. |
| 4月 | 附属行動医学研究施設を新設、第一部門行動生理学を設置 附属助産婦学校を設置 附属病院に麻酔科、脳神経外科を設置 | Apr. | Behavior Research Institute opened, Department of Behavior and Physiology established. School of Midwifery established. Clinical Departments of Anesthesiology, and Neurosurgery of University Hospital established. |
| 1966年 3月 | 基礎医学棟竣工 | Mar. | Basic Medicine Building completed. |
| 4月 | 附属衛生検査技師学校を設置 | Apr. | School of Health Investigation established. |

| | | | |
|----------|---|------|--|
| | 寄生虫学講座を設置 附属病院に中央検査部を設置 11月 附属病院外来棟（増築部分）、病棟及び中央検査棟竣工 | | Department of Parasitology established. Center of Clinical Laboratory of University Hospital established. Nov. Outpatients Building (enlarge part), Ward and Clinical Laboratory Building of University Hospital completed. |
| 1967年 3月 | 附属病院管理棟竣工 | Mar. | Administration Building of University Hospital completed. |
| 4月 | 附属行動医学研究施設に第二部門脳神経外科学を設置 附属病院に輸血部を設置 | Apr. | Department of Neurosurgery of Behavior Research Institute established. Blood Transfusion Service of University Hospital established. |
| 1969年 5月 | 附属病院超高压放射線治療室竣工 | May | High Energy Irradiation Radiation Care Unit of University Hospital established. |
| 6月 | 臨床研究棟竣工 | Jun. | Clinical Research Center Building completed. |
| 1970年 4月 | 草津分院にリハビリテーション施設を設置 | Apr. | Institute of Rehabilitation of Kusatsu Branch of University Hospital established. |
| 11月 | 附属病院看護婦宿舎竣工 | Nov. | Residence for Nurses of University Hospital completed. |
| 1971年 3月 | 附属病院高压酸素治療室竣工 | Mar. | Hyperbaric Oxygen Therapy Unit of University Hospital completed. |
| 1972年 3月 | 草津分院建物竣工 学生食堂竣工 | Mar. | Building of Kusatsu Branch of University Hospital completed. Welfare Facilities completed. |
| 4月 | 内科学第三講座を増設、附属行動医学研究施設に第三部門行動分析学を設置 附属病院に第三内科、分娩部を設置 | Apr. | Department of Internal Medicine III established. Department of Neurobiology and Behavior of Behavior Research Institute established. Clinical Departments of Internal Medicine III, and Maternal Delivery Unit of University Hospital established. |
| 1973年 4月 | 附属衛生検査技師学校を附属臨床検査技師学校と改称 附属リハビリテーション医学研究施設を新設、第一部門物理医学を設置 附属動物実験施設を新設、附属病院に中央材料部を設置 | Apr. | School of Health Investigation renamed School of Clinical Investigation. Institute of Rehabilitation Medicine opened, Department of Physical Medicine established. Institute of Experimental Animal Research established. Center of Medical Supplies of University Hospital established. |
| 12月 | 草津分院のリハビリテーション施設をリハビリテーション部と改称 附属学校校舎竣工 | Dec. | Institute of Rehabilitation of Kusatsu Branch of University Hospital renamed Clinical Department of Rehabilitation. Attached School Building completed. |
| 1974年 3月 | 附属病院西第三病棟、基幹棟竣工 | Mar. | West Ward No.3, Power Station of University Hospital completed. |
| 4月 | 附属病院に中央放射線部を設置 | Apr. | Center of Diagnostic Radiology of University Hospital established. |
| 1975年10月 | 附属病院に内分泌内科、神経内科を設置、歯科を歯科口腔外科と改称 | Oct. | Clinical Departments of Endocrinology, and Neurology of University Hospital established. Clinical Department of Dentistry renamed Clinical Department of Dentistry and Oral Surgery. |
| 1976年 4月 | 附属病院に看護部を設置 | Apr. | Division of Nursing of University Hospital established. |
| 1977年 3月 | 臨床講堂竣工 | Mar. | Lecture Building for Clinical Medicine completed. |
| 4月 | 附属病院事務部が総務課・管理課・医事課の3課制となる | Apr. | In conjunction with an administrative reorganization of the hospital the management was arranged into Departments of General Affairs, Administration Affairs, and Medical Affairs. |
| 1978年 4月 | 附属薬剤耐性菌実験施設を設置 | Apr. | Laboratory of Drug Resistance in Bacteria established. |
| 1979年10月 | 附属病院に集中治療部を設置 | Oct. | Intensive Care Unit of University Hospital established. |
| 1980年 2月 | 附属病院中央手術棟（手術部、集中治療部、材料部）竣工 | Feb. | Surgical Operation Center Building (Surgical Operation Center, Intensive Care Unit, and Center of Medical Supplies) of University Hospital completed. |
| 4月 | 口腔外科学講座を設置 昭和52年10月医療技術短期大学部開学に伴い、附属看護学校廃止 | Apr. | Department of Oral Surgery established. School of Nursing abolished. |
| 1981年 3月 | 附属動物実験施設棟竣工 附属病院中央放射線部（核医学診療部門）棟竣工 | Mar. | Institute of Experimental Animal Research Building completed. Diagnostic Radiology Building (Clinical Department Nuclear Medicine) of University Hospital completed. |
| 4月 | 昭和52年10月医療技術短期大学部開学に伴い、附属臨床検査技師学校廃止 | Apr. | School of Clinical Investigation abolished. |
| 1982年 4月 | 医療技術短期大学部専攻科助産学特別専攻設置に伴い、附属助産婦学校廃止 | Apr. | School of Midwifery abolished. |
| 7月 | 伊香保分室を廃止 | Jul. | Ikaho Branch of University Hospital abolished. |
| 1983年 3月 | 附属病院医用サイクロトロン棟竣工 体育館、課外活動施設竣工 | Mar. | Cyclotron Building of University Hospital completed. Gymnasium, Facilities for Extracurricular Activities completed. |
| 1984年 4月 | 核医学講座を設置 | Apr. | Department of Nuclear Medicine established. |
| 9月 | 附属病院放射線診療棟竣工 | Sep. | Diagnostic Radiology Building of University Hospital completed. |
| 1987年 3月 | 臨床研究棟（B棟）竣工 | Mar. | Clinical Research Center Building (B Building) completed. |
| 5月 | 麻酔学講座を麻酔・蘇生学講座と改称 附属病院に救急部を設置 | May | Department of Anesthesiology renamed Department of Anesthesiology and Reanimatology. Clinical Department of Emergency Medicine of University Hospital established. |
| 6月 | 附属病院外来診療棟竣工 | Jun. | Outpatients Building of University Hospital completed. |
| 1988年 3月 | 中央機械室竣工 | Mar. | Power Supply Center completed. |
| 4月 | 分子病態学講座を設置 | Apr. | Department of Molecular and Cellular Neurobiology established. |
| 12月 | 寄附講座（神経精神薬理学（ツムラ）講座）を設置 | Dec. | Endowed Department (Neuropsychopharmacology (Tsumura)) established. |

| | | | |
|----------|--|------|---|
| 1989年 2月 | 附属病院 MRI-CT 装置棟竣工 | Feb. | MRI-CT Building of University Hospital completed. |
| 5月 | 附属病院に病理部を設置，附属病院麻酔科を麻酔科蘇生科と改称 医学部事務部及び附属病院事務部を統合し，医学部事務部（総務課，管理課，学務課，医事課）となる | May | Clinical Department of Pathology of University Hospital established. Clinical Department of Anesthesiology of University Hospital renamed Clinical Department of Anesthesiology and Reanimatology. The Administrative sections of the School of Medicine and of the University Hospital were organized into one system, with divisions of General Affairs, Administration, Educational Affairs, and Medical Affairs. |
| 1990年 6月 | 臨床検査医学講座を設置，附属病院に核医学科を設置，南病棟・診療棟竣工 | Jun. | Department of Laboratory Medicine established. Clinical Department of Diagnostic Radiology and Nuclear Medicine of University Hospital established. South Ward, Examination Building completed. |
| 1992年 3月 | 医学部 RI 研究棟竣工 | Mar. | Radioisotope Research Building completed. |
| 4月 | 附属病院の分娩部を改組し，周産母子センターを設置 | Apr. | Maternal Delivery Unit of University Hospital renamed Maternity and Perinatal Care Center. |
| 1993年10月 | 医学基礎講座を設置 附属図書館医学分館竣工 | Oct. | Department of Medical Liberal Arts established. Branch Library of Medicine completed. |
| 1995年 3月 | 特定機能病院の名称承認 | Mar. | The University Hospital received certification as a Special Functioning Hospital. |
| 4月 | 救急医学講座を設置 | Apr. | Department of Emergency Medicine established. |
| 1996年10月 | 保健学科設置に伴い，医学部は2学科（医学科，保健学科）となる | Oct. | School of Health Sciences opened, making the number of School 2. |
| 1997年 4月 | 附属病院に医療情報部を設置 | Apr. | Department of Medical Informatics of University Hospital established. |
| 1998年 4月 | 臨床薬理学講座を設置 附属病院に総合診療部を設置 | Apr. | Department of Clinical Pharmacology and Therapeutics established. Department of General Medicine established. |
| 1999年 4月 | 附属リハビリテーション医学研究施設を廃止し，神経内科学講座を設置 | Apr. | Institute of Rehabilitation Medicine abolished, Department of Neurology established. |
| 2000年 3月 | 医療技術短期大学の廃止 | Mar. | College of Medical Care and Technology abolished. |
| 4月 | 附属病院に光学医療診療部を設置 | Apr. | Department of Endoscopy and Endoscopic Surgery of University Hospital established. |
| 12月 | 寄附講座（神経精神薬理学（ツムラ）講座）が終了 | Dec. | Endowed Department (Neuropsychopharmacology (Tsumura)) abolished. |
| 2001年 4月 | 大学院医学系研究科に保健学専攻（修士課程）を設置 附属病院に臨床試験部を設置 | Apr. | A master degree course with a major in Health Sciences was established in the Graduate School of Medical Sciences. Department of Clinical Investigation and Research Unit established. |
| 6月 | 北病棟竣工 | Jun. | North Ward completed. |
| 2002年 3月 | 草津分院を開院 | Mar. | The Kusatsu branch of the University Hospital abolished. |
| 4月 | 寄附講座（統合和漢診療学（ツムラ））を設置 附属病院の診療科を臓器別・機能別の6系大診療科に編成 リハビリテーション部を設置 医療サービス室を設置 | Apr. | Endowed Department (Integrated Japanese Oriental Medicine (Tsumura)) established. The department of medical examination is composed to the department of 6 system large medical examination according to - function classified by internal organs. Rehabilitation Service of University Hospital established. Division of Medical Service Affairs established. |
| 2003年 4月 | 大学院医学系研究科博士課程の生理学系，病理学系，社会医学系，内科学系及び外科学系5専攻を医科学専攻に改組 大学院医学系研究科に保健学専攻博士（後期）課程を設置 医学部附属行動医学研究施設を廃止 医学部附属動物実験施設及び医学部附属薬剤耐性菌実験施設を大学院医学系研究科附属に改める 附属病院に感染制御部を設置 | Apr. | Course of Medical Sciences established in the Graduate School of Medicine. A doctor degree course established in Course of Health Sciences in the Graduate School of Medicine. Behavior Research Institute abolished. Institute of Experimental Animal Research and Laboratory of Drug Resistance in Bacteria transferred to the Graduate School of Medicine. Infection Control and Prevention Center of University Hospital established. |
| 7月 | 寄附講座（バイオイメージング情報解析学）を設置 | Jul. | Endowed Department (Bioimaging Information Analysis (DRL)) established. |
| 2004年 1月 | 日本医療機能評価機構の病院機能評価認定病院となる | Jan. | The University Hospital became an evaluated and authorized hospital of Japan Council for Quality Healthcare. |
| 4月 | 国立大学法人群馬大学となる 経営企画室を設置 | Apr. | Gunma University became the National University Corporation. Division of Management Planning established. |
| 2005年 4月 | 医学部事務部及び生体調節研究所事務部を統合し，昭和地区事務部（総務課，学務課，経営企画課，管理運営課，医療サービス課）となる | Apr. | The Administration Department of the School of Medicine of the Institute for Molecular and Cellular Regulation were organized into one system, with offices of General Affairs, Educational Affairs, Management Planning, Administration and Management, and Medical Service Affairs. |
| 2006年 4月 | 石井ホール竣工 患者用立体駐車場竣工 重粒子線医学推進課を設置 | Apr. | Ishii Hall completed. Multi-level Car Parking Tower completed. Heavy Ion Medicine Promotion Office established. |
| 8月 | 中央診療棟竣工 | Aug. | Center Examination Building completed. |
| 12月 | 腫瘍センターを設置 | Dec. | Oncology Center of University Hospital established. |
| 2007年 4月 | 院内保育所を設置 大学院医学系研究科に生命医学専攻（修士課程）を設置 | Apr. | Nursery School established. Course of Biomedical Sciences established in the Graduate School of Medicine. |
| 8月 | 寄附講座（分子画像学）を設置 | Aug. | Endowed Department (Molecular Imaging) established. |

| | | | |
|----------|--------------------------------------|------|--|
| 2008年 4月 | 医療人能力開発センターを設置 | Apr. | Medical Education Center established. |
| 7月 | オートプシー・イメージングセンターを設置 | Jul. | Autopsy Imaging Center established. |
| 2009年 4月 | 患者支援センターを設置 | Apr. | Patients-Support and Community-Service Center established. |
| 6月 | 重粒子線医学センターを設置 | Jun. | Heavy Ion Medical Center established. |
| 2010年 3月 | 寄附講座（統合和漢診療学（ツムラ））が終了 | Mar. | Endowed Department (Integrated Japanese Oriental Medicine (Tsumura)) abolished. |
| 4月 | 診療支援部門を設置 | Apr. | Department of Medical Support established. |
| | 救命・総合医療センターを設置 | | Critical and Primary Care Center established. |
| | 寄附研究部門（地域医療推進研究部門（群馬県））を設置 | | Division of Community Medicine established. |
| 11月 | 肝疾患センターを設置 | Nov. | Center for Liver Disease, Gunma University Hospital established. |
| | 認知症疾患医療センターを設置 | | Medical Center for Dementia established. |
| 2011年 3月 | 大学院医学系研究科保健学専攻を廃止 | Mar. | Course of Health Sciences in Graduate school of Medicine abolished. |
| | 重粒子線医学推進課を廃止 | | Heavy Ion Medicine Promotion Office abolished. |
| 4月 | 大学院保健学研究科を設置 | Apr. | Graduate school of Health Sciences established. |
| 2012年 4月 | 星野富弘先生の作品展示室の設置 | Apr. | Tomihiro Art Exhibition room established. |
| 2013年 3月 | 医療情報部を廃止 | Mar. | Medical Informatics and Decision Sciences abolished. |
| 4月 | システム統合センターを設置 | Apr. | System Integration Center established. |
| 6月 | トランスレーショナルリサーチセンターを設置 | Jun. | Translational Research Center established. |
| | 東棟竣工 | | East Building completed. |
| 8月 | 寄附講座（がん治療臨床開発学）を設置 | Aug. | Endowed Department (Oncology Clinical Development) established. |
| 2014年 4月 | 附属動物実験施設を附属生物資源センターに改称 | Apr. | Institute of Experimental Animal Research renamed Bioresource Center. |
| | 医療サービス課を医事課に改称 | | Medical service Affairs Division renamed Medical Affairs Division. |
| 12月 | 保険診療管理センターを設置 | Dec. | Management Center of Medical Services under Health Insurance established. |
| | 医療安全管理部を医療の質・安全管理部に改称 | | Medical Security and Safety Management Center renamed Department of Healthcare Quality and Safety. |
| 2015年 4月 | 内科・外科を臓器別に編成し、内科診療センター・外科診療センターを設置 | Apr. | Clinical Department of Internal Medicine I,II,III and Surgery I,II are composed to Clinical Division by each organ. Integrative Center of Internal Medicine and Integrative Center of General Surgery established. |
| | コンプライアンス推進室を設置 | | Division of Compliance established. |
| 2016年 4月 | 群馬県の救命救急センターとなる | Apr. | The University Hospital became an Emergency Medical Center of Gunma Prefecture. |
| | 附属病院に形成外科を設置 | | Plastic and Reconstructive Surgery Established. |
| | 医療の質・安全管理部が診療支援部門から分離独立 | | Department of Healthcare Quality and Safety became independent from Department of Medical Support. |
| | 群馬県がん診療連携中核病院となる | | The University Hospital appointed as a Gunma cancer medical treatment cooperation core hospital. |
| 12月 | コンプライアンス推進室を廃止 | Dec. | Division of Compliance abolished. |
| 2017年 4月 | 大学院医学系研究科の講座を再編 | Apr. | Courses of Graduate School of Medicine reorganized. |
| | 大学院医学系研究科に医療の質・安全学講座を設置 | | Department of Healthcare Quality and Safety established in Graduate School of Medicine. |
| | トランスレーショナルリサーチセンターを廃止し、先端医療開発センターを設置 | | Translational Research Center abolished. Innovative Medical Research Center established. |
| 11月 | 地域医療研究・教育センターを設置 | Nov. | Center of Regional Medical Research and Education established. |
| 2018年 4月 | 国際寄生虫病学講座を廃止し、生体防御学講座を設置 | Apr. | Parasitology abolished. Infectious Diseases and Host Defense established. |
| | 医療人能力開発センターを地域医療研究・教育センターに統合 | | Medical Education Center was integrated into Center of Regional Medical Research and Education. |
| 5月 | 寄附講座（分子画像学）が終了 | May | Endowed Department (Molecular Imaging) abolished. |
| 6月 | 寄附講座（応用画像医学）を設置 | Jun. | Endowed Department (Integrative Radiology) established. |
| 7月 | 寄附講座（がん治療臨床開発学）が終了 | Jul. | Endowed Department (Oncology Clinical Development) abolished. |
| 8月 | 寄附講座（先端腫瘍免疫治療学）を設置 | Aug. | Endowed Department (Innovative Cancer Immunotherapy) established. |
| 2019年 4月 | 医学部保健学科医療基礎学講座を廃止 | Apr. | Department of Basic Sciences abolished. |
| | 大学院医学系研究科に群馬手術手技研修センターを設置 | | Gunma Surgical Training Center established in Graduate School of Medicine. |
| 11月 | 小児がん連携病院となる | Nov. | The University Hospital was designated as cooperative Hospital for Pediatric Cancer Treatment |
| 2020年 4月 | 神経薬理学講座及び病態腫瘍薬理学講座を統合し、薬理学講座を設置 | Apr. | "Neurobiology and Behavior" and "Molecular Pharmacology and Oncology" were integrated and it was a Pharmacology. |
| 6月 | 寄附講座（バイオイメージング情報解析学）が終了 | Jun. | Endowed Department (Bioimaging Information Analysis) abolished. |
| | 共同研究講座（ラジオセラノスティクス共同研究講座）を設置 | | Collaborative Research Laboratory (Department of Radiotheranostics) established. |
| 2021年 4月 | がんゲノム医療連携病院となる | Apr. | The University Hospital was designated as cooperative Hospital of Cancer Genomic Medicine |
| 7月 | 附属病院麻酔科蘇生科を麻酔・集中治療科に改称 | Jul. | Clinical Department of Anesthesiology renamed Anesthesiology and Intensive Care Medicine. |
| | 附属病院に遺伝子診療部を設置 | | Division of Genetics of University Hospital established. |



大学院医学系研究科 Graduate school of Medicine

医科学専攻 / 生命医科学専攻
Course of Medical Sciences / Course of Biomedical Sciences

専攻長
Dean

基礎・基盤医学領域 Basic Medicine

機能形態学講座 Anatomy

機能形態学分野 Anatomy

生体構造学講座 Anatomy and Cell Biology

生体構造学分野 Anatomy and Cell Biology

分子細胞生物学講座 Molecular and Cellular Neurobiology

分子細胞生物学分野 Molecular and Cellular Neurobiology

生化学講座 Biochemistry

生化学分野 Biochemistry

応用生理学講座 Integrative Physiology

応用生理学分野 Integrative Physiology

脳神経再生医学講座 Neurophysiology and Neural Repair

脳神経再生医学分野 Neurophysiology and Neural Repair

薬理学講座 Pharmacology

薬理学分野 Pharmacology

遺伝発達行動学講座 Genetic and Behavior Neuroscience

遺伝発達行動学分野 Genetic and Behavior Neuroscience

細菌学講座 Bacteriology

細菌学分野 Bacteriology

生体防御学講座 Infectious Diseases and Host Defense

生体防御学分野 Infectious Diseases and Host Defense

公衆衛生学講座 Public Health

公衆衛生学分野 Public Health

法医学講座 Legal Medicine

法医学分野 Legal Medicine

医学哲学・倫理学講座 Medical Philosophy and Ethics

医学哲学・倫理学分野 Medical Philosophy and Ethics



臨床医学領域 Clinical Medicine

内科学講座 Internal Medicine

- 循環器内科学分野 Cardiovascular Medicine
- 呼吸器・アレルギー内科学分野 Respiratory Medicine
- 消化器・肝臓内科学分野 Gastroenterology and Hepatology
- 内分泌代謝内科学分野 Endocrinology and Metabolism
- 腎臓・リウマチ内科学分野 Nephrology and Rheumatology
- 血液内科学分野 Hematology
- 脳神経内科学分野 Neurology

総合外科学講座 General Surgical Science

- 循環器外科学分野 Cardiovascular Surgery
- 呼吸器外科学分野 General Thoracic Surgery
- 消化管外科学分野 Gastroenterological Surgery
- 乳腺・内分泌外科学分野 Breast and Endocrine Surgery
- 肝胆膵外科学分野 Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
- 小児外科学分野 Pediatric Surgery

腫瘍放射線学講座 Radiation Oncology

- 腫瘍放射線学分野 Radiation Oncology

放射線診断核医学講座 Diagnostic Radiology and Nuclear Medicine

- 放射線診断核医学分野 Diagnostic Radiology and Nuclear Medicine

神経精神医学講座 Psychiatry and Neuroscience

- 神経精神医学分野 Psychiatry and Neuroscience

麻酔神経科学講座 Anesthesiology

- 麻酔神経科学分野 Anesthesiology

救急医学講座 Emergency Medicine

- 救急医学分野 Emergency Medicine

総合医療学講座 General Practice Medicine

- 総合医療学分野 General Practice Medicine

リハビリテーション医学講座 Rehabilitation Medicine

- リハビリテーション医学分野 Rehabilitation Medicine

臨床検査医学講座 Clinical Laboratory Medicine

- 臨床検査医学分野 Clinical Laboratory Medicine

病態病理学講座 Human Pathology

- 病態病理学分野 Human Pathology

病理診断学講座 Diagnostic Pathology

- 病理診断学分野 Diagnostic Pathology

小児科学講座 Pediatrics

- 小児科学分野 Pediatrics

産科婦人科学講座 Obstetrics and Gynecology

- 産科婦人科学分野 Obstetrics and Gynecology

泌尿器科学講座 Urology

- 泌尿器科学分野 Urology

脳神経外科学講座 Neurosurgery

- 脳神経外科学分野 Neurosurgery

眼科学講座 Ophthalmology

- 眼科学分野 Ophthalmology

耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 Otolaryngology-Head and Neck Surgery

- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野 Otolaryngology-Head and Neck Surgery

皮膚科学講座 Dermatology

- 皮膚科学分野 Dermatology

形成外科学講座 Plastic Surgery

- 形成外科学分野 Plastic Surgery

整形外科科学講座 Orthopaedic Surgery

- 整形外科科学分野 Orthopaedic Surgery

臨床薬理学講座 Clinical Pharmacology and Therapeutics

- 臨床薬理学分野 Clinical Pharmacology and Therapeutics

口腔顎顔面外科学講座 Oral and Maxillofacial Surgery

- 口腔顎顔面外科学分野 Oral and Maxillofacial Surgery

医療の質・安全学講座 Healthcare Quality and Safety

- 医療の質・安全学分野 Healthcare Quality and Safety



協力講座 Cooperative Department

臨床試験学講座 Clinical Trials and Regulatory Science
(医学部附属病院) (Gunma University Hospital)

臨床試験学分野 Clinical Trials and Regulatory Science

情報医療学講座 Medical Informatics
(医学部附属病院) (Gunma University Hospital)

情報医療学分野 Medical Informatics

高次細胞機能解析学講座 Cell Regulation
(生体調節研究所) (Institute for Molecular and Cellular Regulation, Gunma University)

細胞構造分野 Molecular Traffic

生体膜機能分野 Molecular Membrane Biology

代謝・内分泌学講座 Metabolism and Endocrinology
(生体調節研究所) (Institute for Molecular and Cellular Regulation, Gunma University)

代謝エピジェネティクス分野 Epigenetics and Metabolism

個体代謝生理学 Molecular Membrana Biology

遺伝生化学分野 Molecular Endocrinology and Metabolism

分子糖代謝制御分野 Developmental Biology and Metabolism

代謝疾患医科学分野 Diabetes and Metabolic Disorders

粘膜エコシステム制御 Mucosal Ecolsystem Design

代謝シグナル解析分野 Metabolic Signaling

遺伝情報・発現学講座 Genome Regulation
(生体調節研究所) (Institute for Molecular and Cellular Regulation, Gunma University)

ゲノム科学リソース分野 Genome Sciences

重粒子線医学講座 Heavy Ion Medicine
(重粒子線医学研究センター) (Gunma University Heavy Ion Medical Center)

重粒子線医学物理・生物学分野 Medical Physics and Biology for Heavy Ion Therapy

重粒子線臨床医学分野 Heavy Ion Clinical Medicine

食健康科学講座 Food Science and Wellness
(食健康科学教育研究センター) (Gunma University Center for Food Science and Wellness)

食健康科学分野 Food Science and Wellness

数理データ科学講座 Mathematics and Data Science
(数理データ科学教育研究センター) (Gunma University Center for Mathematics and Data Science)

数理データ科学分野 Mathematics and Data Science

連携講座 Joint Department

生体機能解析学講座 Quantum Biology
(高崎量子応用研究所) (Takasaki Advanced Radiation Research Institute)

生体機能解析学分野 Quantum Biology

寄附講座 Endowed Laboratories

先端腫瘍免疫治療学講座 Department of Innovative Cancer Immunotherapy

応用画像医学講座 Department of Integrative Radiology

共同研究講座 Collaborative Research Laboratory

ラジオセラノスティクス共同研究講座 Department of radiotheranostics

附属病院 University Hospital



昭和地区事務部 Administration Division

部長
Director

次長
Assistant Director

総務課 General Affairs Division

課長
Manager

副課長
Assistant Manager

副課長
Assistant Manager

- 庶務係 General Affairs Section
- 文書法規係 Archives and Regulations Section
- 広報係 Public Relations Section
- 人事係 Personnel Section
- 労務管理係 Labor Management Section
- 研究所庶務係 General Affairs Section of Institute for Molecular and Cellular Regulation
- 臨床研修係 Postgraduate Clinical Training Section

学務課 Educational Affairs Division

課長
Manager

副課長
Assistant Manager

副課長
Assistant Manager

- 学事・学生支援係 Education and Student Support Section
- 大学院係 Graduate School Section
- 入学試験係 Admissions Section
- リーディングプログラム統括係 General Section of Program for Leading Graduate Schools
- 医学科教務係 Instruction Section of School of Medicine
- 保健学科教務係 Instruction Section of School of Health Sciences

経営企画課 Management Planning Division

課長
Manager

副課長
Assistant Manager

- 企画係 Planning Section
- 経営予算係 Management Budget Section
- 経営分析係 Management Analysis Section

管理運営課 Administration and Management Division

課長
Manager

副課長
Assistant Manager

- 総務監査係 Administration and Audit Section
- 経理係 Accounting Section
- 用度係 Supplies Section
- 医療物品係 Medical Supplies Section
- 外部資金係 External Fund Section
- 研究所会計係 Accounting Section of Institute for Molecular and Cellular Regulation

医事課 Medical Affairs Division / 医療安全推進室 Risk Management Office

課長
Manager

副課長
Assistant Manager

副課長
Assistant Manager

室長
Manager

- 医事係 Medical Affairs Section
- 収入係 Cashier Section
- 診療報酬算定係 Medical Payment Calculate Section
- 診療情報管理係 Medical Records Management Section
- 医療情報係 Medical Care Information Section
- 診療部門事務係 Medical Affairs Clerical Section
- 医療支援係 Medical Support Section
- 福祉・連携係 Social Welfare and Regional Cooperation Section
- 栄養管理室 Section of Clinical Nutrition Management
- 医療安全係 Risk Management Section

(1) 役職員 Administrative Staff

医学系研究科長
Dean, Graduate School of Medicine

小湊 慶彦
KOMINATO Yoshihiko

医学部附属病院長
Director, University Hospital

齋藤 繁
SAITO Shigeru

医科学専攻長
Dean, Course of Medical Sciences

小湊 慶彦
KOMINATO Yoshihiko

医学系研究科附属生物資源センター長
Director, Bioresource Center

松崎 利行
MATSUZAKI Toshiyuki

生命医科学専攻長
Dean, Course of Biomedical Sciences

小湊 慶彦
KOMINATO Yoshihiko

医学系研究科附属薬剤耐性菌実験施設長
Director, Laboratory of Drug Resistance in Bacteria

富田 治芳
TOMITA Haruyoshi

保健学研究科長
Dean, Course of Health Sciences

横山 知行
YOKOYAMA Tomoyuki

医学系研究科附属教育研究支援センター長
Director, Education and Research Support Center

小湊 慶彦
KOMINATO Yoshihiko

医学部長
Dean, Faculty of Medicine

小湊 慶彦
KOMINATO Yoshihiko

医学系研究科附属医学教育センター長
Director, Center for Medical Education

小湊 慶彦
KOMINATO Yoshihiko

医学科長
Dean, School of Medicine

小湊 慶彦
KOMINATO Yoshihiko

総合情報メディアセンター医学図書館長
Director, Medical Library

小松 康宏
KOMATSU Yasuhiro

保健学科長
Dean, School of Health Sciences

横山 知行
YOKOYAMA Tomoyuki

○医学系研究科 Graduate School of Medicine

基礎・基盤医学領域 Basic Medical Sciences

機能形態学講座 Anatomy

機能形態学分野
Anatomy

教授
Professor

岩崎 広英
IWASAKI Hirohide

遺伝発達行動学講座 Genetic and Behavior Neuroscience

遺伝発達行動学分野
Genetic and Behavior Neuroscience

教授
Professor

平井 宏和
HIRAI Hirokazu

生体構造学講座 Anatomy and Cell Biology

生体構造学分野
Anatomy and Cell Biology

教授
Professor

松崎 利行
MATSUZAKI Toshiyuki

細菌学講座 Bacteriology

細菌学分野
Bacteriology

教授
Professor

富田 治芳
TOMITA Haruyoshi

分子細胞生物学講座 Molecular and Cellular Neurobiology

分子細胞生物学分野
Molecular and Cellular Neurobiology

教授
Professor

南嶋 洋司
MINAMISHIMA Youji

生体防御学講座 Infectious Diseases and Host Defense

生体防御学分野
Infectious Diseases and Host Defense

教授
Professor

神谷 亘
KAMITANI Wataru

生化学講座 Biochemistry

生化学分野
Biochemistry

教授
Professor

南嶋 洋司
MINAMISHIMA Youji

公衆衛生学講座 Public Health

公衆衛生学分野
Public Health

教授
Professor

浜崎 景
HAMAZAKI Kei

応用生理学講座 Integrative Physiology

応用生理学分野
Integrative Physiology

教授
Professor

鯉淵 典之
KOIBUCHI Noriyuki

法医学講座 Legal Medicine

法医学分野
Legal Medicine

教授
Professor

小湊 慶彦
KOMINATO Yoshihiko

脳神経再生医学講座 Neurophysiology and Neural Repair

脳神経再生医学分野
Neurophysiology and Neural Repair

教授
Professor

平井 宏和
HIRAI Hirokazu

医学哲学・倫理学講座 Medical Philosophy and Ethics

医学哲学・倫理学分野
Medical Philosophy and Ethics

教授
Professor

服部 健司
HATTORI Kenji

薬理学講座 Pharmacology

薬理学分野
Pharmacology

教授
Professor

川辺 浩志
KAWABE Hiroshi



臨床医学領域 Clinical Sciences

内科学講座 Internal Medicine

| | | |
|--|----------------------------|--------------------------|
| 循環器内科学分野 Cardiovascular Medicine | 教授 Professor | 山田 正信 YAMADA Masanobu |
| 呼吸器・アレルギー内科学分野 Respiratory Medicine | 准教授 Associate Professor | 前野 敏孝 MAENO Toshitaka |
| 消化器・肝臓内科学分野 Gastroenterology and Hepatology | 教授 Professor | 浦岡 俊夫 URAOKA Toshio |
| 内分泌代謝内科学分野 Endocrinology and Metabolism | 教授 Professor | 山田 正信 YAMADA Masanobu |
| 腎臓・リウマチ内科学分野 Nephrology and Rheumatology | 教授 Professor | 廣村 桂樹 HIROMURA Keiju |
| 血液内科学分野 Hematology | 准教授 Associate Professor | 半田 寛 HANDA Hiroshi |
| 脳神経内科学分野 Neurology | 教授 Professor | 池田 佳生 IKEDA Yoshio |

総合外科学講座 General Surgical Science

| | | |
|--|----------------------------|------------------------|
| 循環器外科学分野 Cardiovascular Surgery | 教授 Professor | 阿部 知伸 ABE Tomonobu |
| 呼吸器外科学分野 General Thoracic Surgery | 教授 Professor | 調 憲 SHIRABE Ken |
| 消化管外科学分野 Gastroenterological Surgery | 教授 Professor | 佐伯 浩司 SAEKI Hiroshi |
| 乳腺・内分泌外科学分野 Breast and Endocrine Surgery | 准教授 Associate Professor | 藤井 孝明 FUJII Takaaki |
| 肝胆膵外科学分野 Hepatobiliary and Pancreatic Surgery | 教授 Professor | 調 憲 SHIRABE Ken |
| 小児外科学分野 Pediatric Surgery | 教授 Professor | 調 憲 SHIRABE Ken |

腫瘍放射線学講座 Radiation Oncology

| | | |
|--------------------------------|-----------------|-----------------------|
| 腫瘍放射線学分野 Radiation Oncology | 教授 Professor | 大野 達也 OHNO Tatsuya |
|--------------------------------|-----------------|-----------------------|

放射線診断核医学講座 Diagnostic Radiology and Nuclear Medicine

| | | |
|---|-----------------|---------------------------|
| 放射線診断核医学分野 Diagnostic Radiology and Nuclear Medicine | 教授 Professor | 対馬 義人 TSUSHIMA Yoshito |
|---|-----------------|---------------------------|

神経精神医学講座 Psychiatry and Neuroscience

| | | |
|---|-----------------|------------------------|
| 神経精神医学分野 Psychiatry and Neuroscience | 教授 Professor | 福田 正人 FUKUDA Masato |
|---|-----------------|------------------------|

麻酔神経科学講座 Anesthesiology

| | | |
|----------------------------|-----------------|-----------------------|
| 麻酔神経科学分野 Anesthesiology | 教授 Professor | 齋藤 繁 SAITO Shigeru |
|----------------------------|-----------------|-----------------------|

救急医学講座 Emergency Medicine

| | | |
|------------------------------|-----------------|--------------------------|
| 救急医学分野 Emergency Medicine | 教授 Professor | 大嶋 清宏 OSHIMA Kiyohiro |
|------------------------------|-----------------|--------------------------|

総合医療学講座 General Practice Medicine

| | | |
|--------------------------------------|-----------------|--------------------------|
| 総合医療学分野 General Practice Medicine | 教授 Professor | 大嶋 清宏 OSHIMA Kiyohiro |
|--------------------------------------|-----------------|--------------------------|

リハビリテーション医学講座 Rehabilitation Medicine

| | | |
|--|-----------------|---------------------|
| リハビリテーション医学分野 Rehabilitation Medicine | 教授 Professor | 和田 直樹 WADA Naoki |
|--|-----------------|---------------------|

臨床検査医学講座 Clinical Laboratory Medicine

| | | |
|--|-----------------|--------------------------|
| 臨床検査医学分野 Clinical Laboratory Medicine | 教授 Professor | 村上 正巳 MURAKAMI Masami |
|--|-----------------|--------------------------|

病態病理学講座 Human Pathology

| | | |
|----------------------------|-----------------|------------------------|
| 病態病理学分野 Human Pathology | 教授 Professor | 横尾 英明 YOKOO Hideaki |
|----------------------------|-----------------|------------------------|

病理診断学講座 Diagnostic Pathology

| | | |
|---------------------------------|-----------------|--------------------------|
| 病理診断学分野 Diagnostic Pathology | 教授 Professor | 小山 徹也 OYAMA Tetsunari |
|---------------------------------|-----------------|--------------------------|

小児科学講座 Pediatrics

| | | |
|----------------------|-----------------|--------------------------|
| 小児科学分野 Pediatrics | 教授 Professor | 滝沢 琢己 TAKIZAWA Takumi |
|----------------------|-----------------|--------------------------|

産科婦人科学講座 Obstetrics and Gynecology

| | | |
|---------------------------------------|-----------------|---------------------|
| 産科婦人科学分野 Obstetrics and Gynecology | 教授 Professor | 岩瀬 明 IWASE Akira |
|---------------------------------------|-----------------|---------------------|

泌尿器科学講座 Urology

| | | |
|--------------------|-----------------|--------------------------|
| 泌尿器科学分野 Urology | 教授 Professor | 鈴木 和浩 SUZUKI Kazuhiro |
|--------------------|-----------------|--------------------------|

脳神経外科学講座 Neurosurgery

| | | |
|--------------------------|-----------------|--------------------------|
| 脳神経外科学分野 Neurosurgery | 教授 Professor | 好本 裕平 YOSHIMOTO Yuhei |
|--------------------------|-----------------|--------------------------|

眼科学講座 Ophthalmology

| | | |
|------------------------|-----------------|------------------------|
| 眼科学分野 Ophthalmology | 教授 Professor | 秋山 英雄 AKIYAMA Hideo |
|------------------------|-----------------|------------------------|

耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 Otolaryngology-Head and Neck Surgery

| | | |
|--|-----------------|-----------------------------|
| 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野 Otolaryngology-Head and Neck Surgery | 教授 Professor | 近松 一郎 CHIKAMATSU Kazuaki |
|--|-----------------|-----------------------------|

皮膚科学講座 Dermatology

| | | |
|-----------------------|-----------------|--------------------------|
| 皮膚科学分野 Dermatology | 教授 Professor | 茂木精一郎 MOTEGI Seichiro |
|-----------------------|-----------------|--------------------------|

形成外科学講座 Plastic Surgery

| | | |
|----------------------------|-----------------|-----------------------|
| 形成外科学分野 Plastic Surgery | 教授 Professor | 横尾 聡 YOKOO Satoshi |
|----------------------------|-----------------|-----------------------|

整形外科科学講座 Orthopaedic Surgery

| | | |
|---------------------------------|-----------------|----------------------------|
| 整形外科科学分野 Orthopaedic Surgery | 教授 Professor | 筑田 博隆 CHIKUDA Hirotaaka |
|---------------------------------|-----------------|----------------------------|

臨床薬理学講座 Clinical Pharmacology and Therapeutics

| | | |
|---|-----------------|--------------------------|
| 臨床薬理学分野 Clinical Pharmacology and Therapeutics | 教授 Professor | 山本康次郎 YAMAMOTO Kojiro |
|---|-----------------|--------------------------|

口腔顎顔面外科学講座 Oral and Maxillofacial Surgery

| | | |
|--|-----------------|-----------------------|
| 口腔顎顔面外科学分野 Oral and Maxillofacial Surgery | 教授 Professor | 横尾 聡 YOKOO Satoshi |
|--|-----------------|-----------------------|

医療の質・安全学講座 Healthcare Quality and Safety

| | | |
|---|-----------------|---------------------------|
| 医療の質・安全学分野 Healthcare Quality and Safety | 教授 Professor | 小松 康宏 KOMATSU Yasuhiro |
|---|-----------------|---------------------------|

○保健学研究科 Graduate School of Health Sciences

看護学講座 Department of Nursing

| | |
|-----------------|------------------------------|
| 教授 Professor | 牛久保美津子 USHIKUBO Mitsuko |
| 教授 Professor | 内田 陽子 UCHIDA Yoko |
| 教授 Professor | 大庭 志野 OBA Shino |
| 教授 Professor | 大山 良雄 OYAMA Yoshio |
| 教授 Professor | 岡 美智代 OKA Michiyo |
| 教授 Professor | 金泉志保美 KANAIZUMI Shiomi |
| 教授 Professor | 近藤 浩子 KONDO Hiroko |
| 教授 Professor | 近藤 由香 KONDO Yuka |
| 教授 Professor | 佐藤 由美 SATO Yumi |
| 教授 Professor | 篠崎 博光 SHINOZAKI Hiromitsu |
| 教授 Professor | 常盤 洋子 TOKIWA Yoko |
| 教授 Professor | 二渡 玉江 FUTAWATARI Tamae |

生体情報検査科学講座 Department of Laboratory Sciences

| | |
|-----------------|----------------------------|
| 教授 Professor | 大西 浩史 OHNISHI Hiroshi |
| 教授 Professor | 輿石 一郎 KOSHIISHI Ichiro |
| 教授 Professor | 齊尾 征直 SAIO Masanao |
| 教授 Professor | 齋藤 貴之 SAITO Takayuki |
| 教授 Professor | 嶋田 淳子 SHIMADA Junko |
| 教授 Professor | 中村 和裕 NAKAMURA Kazuhiro |
| 教授 Professor | 林 邦彦 HAYASHI Kunihiko |
| 教授 Professor | 横山 知行 YOKOYAMA Tomoyuki |

リハビリテーション学講座 Department of Rehabilitation Sciences

| | |
|-----------------|----------------------------|
| 教授 Professor | 李 範爽 LEE Bumsuk |
| 教授 Professor | 臼田 滋 USUDA Shigeru |
| 教授 Professor | 菊地千一郎 KIKUCHI Senichiro |
| 教授 Professor | 坂本 雅昭 SAKAMOTO Masaaki |
| 教授 Professor | 久田 剛志 HISADA Takeshi |
| 教授 Professor | 三井 真一 MITSUI Shinichi |
| 教授 Professor | 山崎 恆夫 YAMAZAKI Tsuneo |



○昭和地区事務部 Administration Division

事務部長
Director, Administration Division

安部 則行
ANBE Noriyuki

経営企画課長
Manager, Management Planning Division

相川 修二
AIKAWA Shuji

事務部次長
Assistant Director, Administration Division

高橋 明
TAKAHASHI Akira

管理運営課長
Manager, Administration and Management Division

佐藤 一彦
SATO Kazuhiko

総務課長
Manager, General Affairs Division

渡辺 英雄
WATANABE Hideo

医事課長
Manager, Medical Affairs Division

岡本 博幸
OKAMOTO Hiroyuki

学務課長
Manager, Educational Affairs Division

阿部 彰
ABE Akira

医療安全推進室長
Manager, Risk Management Office

小林 泰治
KOBAYASHI Taiji

○ 附属病院 University Hospital

診療科 Clinical Division

| | | | | | |
|---|-------------------|--------------------------|--|----------------|-----------------------------|
| 内科診療センター Integrative Center of Internal Medicine | センター長 Director | 廣村 桂樹 HIROMURA Keiju | 泌尿器科 Urology | 科長 Director | 鈴木 和浩 SUZUKI Kazuhiro |
| 循環器内科 Division of Cardiovascular Medicine | 科長 Director | 金古 善明 KANEKO Yoshiaki | 歯科口腔・顎顔面外科 Oral and Maxillofacial Surgery | 科長 Director | 横尾 聡 YOKOO Satoshi |
| 呼吸器・アレルギー内科 Division of Respiratory Medicine | 科長 Director | 前野 敏孝 MAENO Toshitaka | 整形外科 Orthopaedic Surgery | 科長 Director | 筑田 博隆 CHIKUDA Hiroataka |
| 消化器・肝臓内科 Division of Gastroenterology and Hepatology | 科長 Director | 浦岡 俊夫 URAOKA Toshio | 皮膚科 Dermatology | 科長 Director | 茂木精一郎 MOTEGI Seiichiro |
| 内分泌糖尿病内科 Division of Endocrinology and Diabetes | 科長 Director | 山田 正信 YAMADA Masanobu | 眼科 Ophthalmology | 科長 Director | 秋山 英雄 AKIYAMA Hideo |
| 腎臓・リウマチ内科 Division of Nephrology and Rheumatology | 科長 Director | 廣村 桂樹 HIROMURA Keiju | 耳鼻咽喉科 Otolaryngology-Head and Neck Surgery | 科長 Director | 近松 一朗 CHIKAMATSU Kazuaki |
| 血液内科 Division of Hematology | 科長 Director | 半田 寛 HANDA Hiroshi | 精神科神経科 Neuropsychiatry | 科長 Director | 福田 正人 FUKUDA Masato |
| 脳神経内科 Division of Neurology | 科長 Director | 池田 佳生 IKEDA Yoshio | 麻酔・集中治療科 Anesthesiology and Intensive Care Medicine | 科長 Director | 麻生 知寿 ASO Chizu |
| | | | 脳神経外科 Neurosurgery | 科長 Director | 好本 裕平 YOSHIMOTO Yuhei |
| 外科診療センター Integrative Center of General Surgery | センター長 Director | 調 憲 SHIRABE Ken | 小児科 Pediatrics | 科長 Director | 滝沢 琢己 TAKIZAWA Takumi |
| 循環器外科 Division of Cardiovascular Surgery | 科長 Director | 阿部 知伸 ABE Tomonobu | 産科婦人科 Obstetrics and Gynecology | 科長 Director | 岩瀬 明 IWASE Akira |
| 呼吸器外科 Division of General Thoracic Surgery | 科長 Director | 調 憲 SHIRABE Ken | 放射線科 Radiation Oncology | 科長 Director | 大野 達也 OHNO Tatsuya |
| 消化管外科 Division of Gastroenterological Surgery | 科長 Director | 佐伯 浩司 SAEKI Hiroshi | 核医学科 Diagnostic Radiology and Nuclear Medicine | 科長 Director | 対馬 義人 TSUSHIMA Yoshito |
| 乳腺・内分泌外科 Division of Breast and Endocrine Surgery | 科長 Director | 藤井 孝明 FUJII Takaaki | 形成外科 Plastic and Reconstructive Surgery | 科長 Director | 牧口 貴哉 MAKIGUCHI Takaya |
| 肝胆膵外科 Division of Hepatobiliary and Pancreatic Surgery | 科長 Director | 調 憲 SHIRABE Ken | | | |
| 小児外科 Division of Pediatric Surgery | 科長 Director | 調 憲 SHIRABE Ken | | | |

中央診療施設 Central Clinical Facilities

| | | | | | |
|--|----------------|----------------------------|---|-------------------|-----------------------------|
| 検査部 Department of Clinical Laboratory | 部長 Director | 村上 正巳 MURAKAMI Masami | 光学医療診療部 Department of Endoscopy and Endoscopic Surgery | 部長 Director | 浦岡 俊夫 URAOKA Toshio |
| 手術部 Operating Suite | 部長 Director | 好本 裕平 YOSHIMOTO Yuhei | リハビリテーション部 Rehabilitation Service | 部長 Director | 和田 直樹 WADA Naoki |
| 放射線部 Department of Radiology | 部長 Director | 対馬 義人 TSUSHIMA Yoshito | 感染制御部 Infection Control and Prevention Center | 部長 Director | 徳江 豊 TOKJUE Yutaka |
| 輸血部 Division of Blood Transfusion | 部長 Director | 横濱 章彦 YOKOHAMA Akihiko | 腫瘍センター Oncology Center | センター長 Director | 塚本 憲史 TSUKAMOTO Norifumi |
| 集中治療部 Intensive Care Unit | 部長 Director | 高澤 知規 TAKAZAWA Tomonori | 重粒子線医学センター Heavy Ion Medical Center | センター長 Director | 大野 達也 OHNO Tatsuya |
| 病理部 Clinical Department of Pathology | 部長 Director | 横尾 英明 YOKOO Hideaki | 救命・総合医療センター Critical and Primary Care Center | センター長 Director | 大嶋 清宏 OSHIMA Kiyohiro |
| 周産母子センター Perinatal Care Center | 部長 Director | 岩瀬 明 IWASE Akira | 遺伝子診療部 Division of Genetics | 部長 Director | 山田 正信 YAMADA Masanobu |

診療支援部門 Department of Medical Support

| | | | | | |
|--|-------------------|---------------------------|--|-------------------|--------------------------|
| ME サプライセンター Central Supply | センター長 Director | 山田 正信 YAMADA Masanobu | 患者支援センター Patients-Support and Community-Service Center | センター長 Director | 鈴木 和浩 SUZUKI Kazuhiro |
| システム統合センター System Integration Center | センター長 Director | 齋藤 勇一郎 SAITO Yuichiro | 肝疾患センター Center for Liver Disease | センター長 Director | 浦岡 俊夫 URAKA Toshiro |
| 臨床試験部 Clinical Investigation and Research Unit | 部長 Director | 中村 哲也 NAKAMURA Tetsuya | 認知症疾患医療センター Medical Center for Dementia | センター長 Director | 池田 佳生 IKEDA Yoshio |
| 診療情報管理部 Medical Information Management Center | 部長 Director | 調 憲 SHIRABE Ken | 地域医療研究・教育センター Center of Regional Medical Research and Education | センター長 Director | 村上 正巳 MURAKAMI Masami |
| 栄養管理部 Division of Clinical Nutrition Management | 部長 Director | 山田 正信 YAMADA Masanobu | 保険診療管理センター Management Center of Medical Services under Health Insurance | センター長 Director | 大嶋 清宏 OSHIMA Kiyohiro |

薬剤部 Department of Pharmacy

部長
Director 山本康次郎
YAMAMOTO Kojiro

看護部 Division of Nursing

部長
Director 河村 恵美
KAWAMURA Emi

医療の質・安全管理部 Department of Healthcare Quality and Safety

部長
Director 小松 康宏
KOMATSU Yasuhiro

先端医療開発センター Innovative Medical Research Center

センター長
Director 浅尾 高行
ASAO Takayuki



(2) 職員数 Number of Staff Members

(令和3.4.1現在)
(Apr.1.2021)

| 区分 Classification | | 大学院医学系研究科 Graduate School of Medicine | 大学院保健学研究科 Graduate School of Health Sciences | 医学部 Medicine, Faculty of Medicine | 医学部附属病院 University Hospital | 昭和地区事務部 Administration Division |
|--------------------------|-----------------------------|--|---|--------------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|
| 教員 Teaching Staff | 教授 Professors | 36 | 26 | — | 1 | — |
| | 准教授 Associate Professors | 33 | 18 | — | 9 | — |
| | 講師 Associate Professors | 20 | 7 | — | 41 | — |
| | 助教 Assistant Professors | 57 | 23 | — | 147 | — |
| | 助手 Research Associates | — | — | 1 | — | — |
| その他の職員 Other Staff | | 3 | — | 12 | 1126 | 166 |
| 非常勤職員 Part-time Staff | | 121 | 33 | 10 | 561 | 54 |
| 合計 Total | | 270 | 107 | 23 | 1885 | 220 |

※非常勤講師は除く

(1) 学生定員及び現員数 Number of Students

(令和3.4.1現在)
(Apr.1.2021)

学 部 Faculty

| 学 科 Departments | 入 学 定 員 Admission Capacity | 現 員 Present Enrollment Number | | | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------|
| | | 1 年 次 1st year | 2 年 次 2nd year | 3 年 次 3rd year | 4 年 次 4th year | 5 年 次 5th year | 6 年 次 6th year | 計 Total |
| 医 学 科 School of Medicine | 108 [15] | 122 | 135 | 125 | 130 | 133 | 109 | 754 |
| 保 健 学 科 School of Health Sciences | 160 (10) | 165 | 165 | 161 | 157 | | | 648 |

・ [] 内は2年次編入学定員、() 内は3年次編入学定員を表し、外数である。

・ Numbers in parentheses show the admission capacity for transfer students, and are not included in the total.

大学院 Graduate School

| 研究科 Division | 専 攻 ・ 課 程 Major · Program | 入 学 定 員 Admission Capacity | 現 員 Present Enrollment Number | | | | |
|------------------------|---|-------------------------------|----------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------|
| | | | 1 年 次 1st year | 2 年 次 2nd year | 3 年 次 3rd year | 4 年 次 4th year | 計 Total |
| 医学系 Medicine | 生命医科学専攻修士課程 Biomedical Sciences Master's Program | 15 | 9 | 6 | | | 15 |
| | 医科学専攻博士課程 Medical Sciences Doctoral Program | 57 | 35 | 44 | 54 | 99 | 232 |
| 保健学 Health Sciences | 保健学専攻博士前期 Health Sciences Master's Program | 50 | 38 | 52 | | | 90 |
| | 保健学専攻博士後期 Health Sciences Doctoral Program | 10 | 8 | 9 | 28 | | 45 |

(2) 卒業者及び修了者数 Number of Graduates

(令和3.4.1現在)
(Apr.1.2021)

学 部 Faculty

| 区 分 Classification | 卒業者数 Number of Graduates |
|---|-----------------------------|
| 前橋医学専門学校 (S 18. 4~S 26. 3) Maebashi Medical College (Apr1 1943 ~ March 1951) | 450 |
| 前橋医科大学 (S 23. 2~S 35. 3) Maebashi College of Medical Science (Feb 1948 ~ March 1960) | 138 |
| 群馬大学医学部 (S 24. 5~R 3. 3) Gunma University School of Medicine (May 1949 ~ March 2021) | 9,604 |
| 計 Total | 10,192 |

大学院 Graduate School

| 医学系研究科 Medicine | 修了者数 Number | 保健学研究科 Health Sciences | 修了者数 Number |
|-----------------------------------|----------------|----------------------------|----------------|
| 博士課程(医科学専攻) Doctoral Program | 1,855 | 博士前期課程 Master's Program | 916 |
| 修士課程(生命医科学専攻) Master's Program | 137 | 博士後期課程 Doctoral Program | 150 |

(3) 学位授与者数(累計) Number of Graduate Degrees Conferred

(令和3.4.1現在)
(Apr.1.2021)

| 区 分 Classification | 計 Total |
|--|------------|
| 博士(医学) Doctor of Philosophy in Medical Sciences | 3,265 |
| 課程博士 Doctoral Program | 1,855 |
| 論文博士 Doctor of Submitting Thesis | 1,410 |
| 博士(保健学) Doctor of Philosophy in Health Sciences | 157 |
| 課程博士 Doctoral Program | 142 |
| 論文博士 Doctor of Submitting Thesis | 15 |
| 博士(看護学) Doctor of Philosophy in Nursing | 8 |
| 修士(生命医科学) Master of Biomedical Sciences | 136 |
| 修士(保健学) Master of Health Sciences | 867 |
| 修士(看護学) Master of Science in Nursing | 49 |

(4) 図書・雑誌 Books and Journals

(令和3.4.1現在)
(Apr.1.2021)

| 図 書 Books | | | 雑 誌 Journals | | | 電子ジャーナル Electronic Journals |
|-----------------|----------------|--------------|-----------------|----------------|--------------|--------------------------------|
| 和 書 Japanese | 洋 書 Foreign | 合 計 Total | 和雑誌 Japanese | 洋雑誌 Foreign | 合 計 Total | |
| 72,612 | 60,171 | 132,783 | 1,843 | 1,505 | 3,348 | 8,234 |

(5) 解剖体数 Number of Autopsies

(令和3.4.1現在)
(Apr.1.2021)

| 献体区分 Donation | 平成 28 年度 2016 | 平成 29 年度 2017 | 平成 30 年度 2018 | 令和元年度 2019 | 令和2年度 2020 |
|-------------------------------|------------------|------------------|------------------|---------------|---------------|
| 系統解剖体 Systematical Anatomy | 54 | 49 | 57 | 56 | 48 |
| 病理解剖体 Pathological Anatomy | 34 | 38 | 29 | 26 | 20 |

(1) 病床数 Number of Hospital Beds

(令和3.4.1現在)
(Apr. 1, 2021)

| 南病棟 | 階 | 北病棟 |
|--------------------|-----|-----------------------|
| 眼科 | 9 F | 消化器・肝臓内科 |
| 内分泌糖尿病内科 | | 呼吸器・アレルギー内科 結核 |
| 皮膚科 消化器・肝臓内科 | 8 F | 脳神経外科 |
| 脳神経内科 | | SCU |
| 泌尿器科 | 7 F | 腎臓・リウマチ内科 血液内科(SCR含む) |
| 歯科口腔・顎顔面外科 | | 泌尿器科 |
| 耳鼻咽喉科 乳腺・内分泌外科 | 6 F | 放射線科・RI 核医学科 |
| 形成外科(乳腺疾患) | | 消化管外科 肝胆膵外科 |
| 整形外科 | 5 F | 消化管外科 肝胆膵外科 |
| 循環器外科 | 4 F | ICU |
| 循環器内科 麻酔科蘇生科 | | |
| 産科婦人科 | 3 F | 小児科 小児外科 |
| 周産母子センター(NICU・GCU) | | BCR |
| | 2 F | 呼吸器外科 |
| | | 救急科 形成外科 |
| | 1 F | |

※病床を有する部門のみ表示。



| 東棟 |
|--------|
| 精神科神経科 |

| 特別診療棟 |
|-------|
| 感染症病床 |

| 棟 病 | 階 | 病 床 数 Number of Beds | | | 病 床 内 訳 Classified Beds | | | | | | |
|-------------|-----|-------------------------|------|-------------|--|---------------------------|----------------------|----------------------|--------------------------|---------------|--------------------------|
| | | 各科 | 共通病床 | 合計 Total | 重症加 算病床 Special Beds Extra Charge | 差額病床 Beds Extra Charge | | | 無菌病床 Bioclean Beds | 特定入院料 算定病床 | 普通病床 Standard Beds |
| | | | | | | 特別室A Special Room | 特別室B Special Room | 特別室C Special Room | | | |
| 北 病 棟 | 9 F | 50 | 1 | 51 | 5 | | 4 | 5 | | | 37 (9) |
| | 8 F | 46 | 6 | 52 | 3 | | 4 | | | 6 | 39 |
| | 7 F | 46 | 6 | 52 | 2 | 1 | 4 | 2 | 7 | | 36 |
| | 6 F | 48 | 3 | 51 | 3 | | 4 | | | | 44 |
| | 5 F | 52 | | 52 | 4 | 1 | 2 | 5 | | | 40 |
| | 4 F | 17 | | 17 | | | | | | 17 | |
| | 3 F | 28 | 10 | 38 | 4 | | 4 | | 3 | 38 | |
| | 2 F | 36 | 4 | 40 | 8 | | 4 | | | | 28 |
| 南 病 棟 | 9 F | 43 | 2 | 45 | 2 | | 3 | 1 | | | 39 |
| | 8 F | 42 | 3 | 45 | 3 | | 2 | | | | 40 |
| | 7 F | 48 | | 48 | 4 | 1 | 2 | 1 | | | 40 |
| | 6 F | 46 | 2 | 48 | 2 | | 3 | | | | 43 |
| | 5 F | 46 | | 46 | 3 | 2 | 1 | | | | 40 |
| | 4 F | 38 | 4 | 42 | 9 | | 1 | | | | 32 |
| | 3 F | 57 | 5 | 62 | 3 | | 3 | 1 | | 20 | 35 |
| 東棟 | 1 F | 40 | | 40 | | | | | | | 40 |
| 特別 診療棟 | 1 F | | 2 | 2 | | | | | | 2 | |
| 合計 | | 683 | 48 | 731 | 55 | 5 | 41 | 15 | 10 | 83 | 533 |

※ () 内は、結核病床数で内数

(2) 患者数 Number of Patients

(令和2年度)
(in 2020)

1. 診療科別

Clinical Divisions

| 診療科別 Clinical Departments | 入院 Inpatients | | 外来 Outpatients | |
|--|----------------------------------|-----------------|----------------------------------|-----------------|
| | 延患者数 Total Number of Patients | 一日平均 Per Day | 延患者数 Total Number of Patients | 一日平均 Per Day |
| 内科系 Internal Medicine | 50,659 | 138.8 | 113,802 | 468.3 |
| 循環器内科 Cardiovascular Medicine | | | | |
| 呼吸器・アレルギー内科 Respiratory Medicine | | | | |
| 消化器・肝臓内科 Gastroenterology and Hepatology | | | | |
| 内分泌糖尿病内科 Endocrinology and Diabetes | | | | |
| 腎臓・リウマチ内科 Nephrology and Rheumatology | | | | |
| 血液内科 Hematology | | | | |
| 脳神経内科 Neurology | | | | |
| 外科系 Surgical Medicine | 61,108 | 167.4 | 96,219 | 396.0 |
| 循環器外科 Cardiovascular Surgery | | | | |
| 呼吸器外科 General Thoracic Surgery | | | | |
| 消化管外科 Gastroenterological Surgery | | | | |
| 乳腺・内分泌外科 Breast and Endocrine Surgery | | | | |
| 肝胆膵外科 Hepatobiliary and Pancreatic Surgery | | | | |
| 泌尿器科 Urology | | | | |
| 歯科口腔・顎顔面外科 Oral and Maxillofacial Surgery | | | | |
| 形成外科 Plastic and Reconstructive Surgery | | | | |
| 感覚器・運動機能系 Sensory Organs and Motors Skills | 35,132 | 96.3 | 115,513 | 475.3 |
| 整形外科 Orthopaedic Surgery | | | | |
| 皮膚科 Dermatology | | | | |
| 耳鼻咽喉科 Otolaryngology-HeadandNeckSurgery | | | | |
| 脳神経・精神・麻酔系 Neuropsychiatry, Psychiatry and Anesthesiology | 24,719 | 67.7 | 24,593 | 101.2 |
| 精神科神経科 Neuropsychiatry | | | | |
| 麻酔科蘇生科 Anesthesiology | | | | |
| 脳神経外科 Neurosurgery | | | | |
| 小児・女性系 Pediatrics, Obstetrics and Gynecology | 21,309 | 58.4 | 35,841 | 147.5 |
| 小児科 Pediatrics | | | | |
| 小児外科 Pediatric Surgery | | | | |
| 産科婦人科 Obstetricsand Gynecology | | | | |
| 放射線系 Radiology | 6,419 | 17.6 | 33,021 | 135.9 |
| 放射線科 Radiation Oncology | | | | |
| 核医学科 Diagnostic Radiology and Nuclear Medicine | | | | |
| 計 Total | 199,346 | 546.2 | 418,989 | 1724.2 |

外来診療日数 243 日

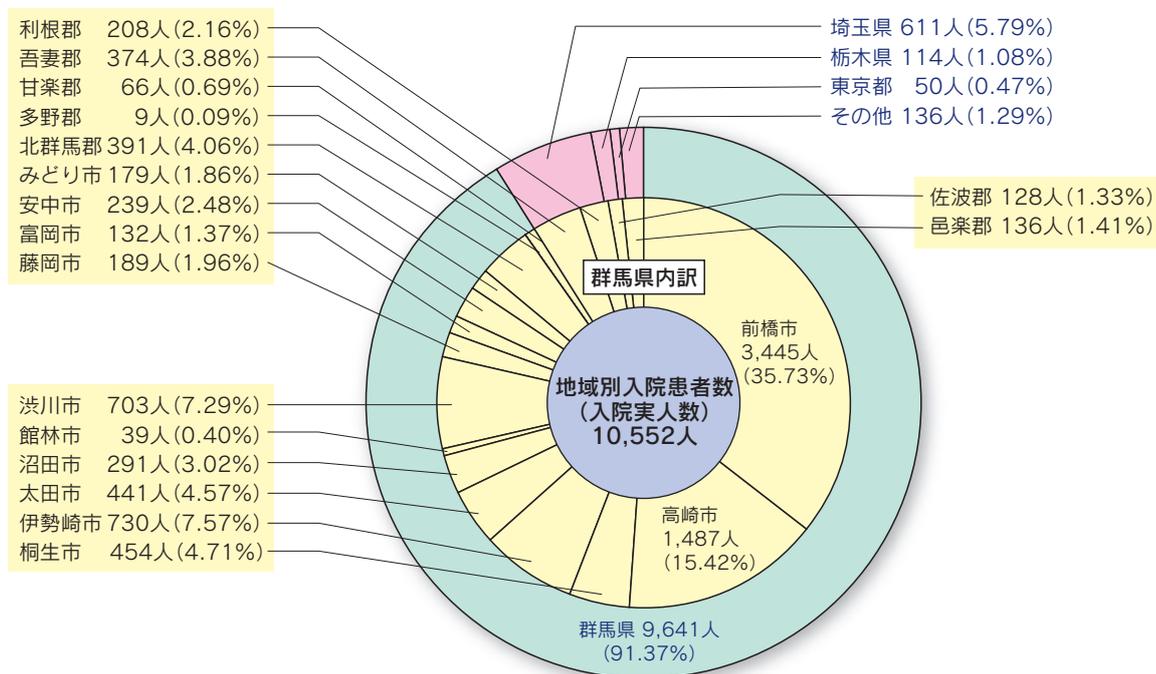
2. 5ヶ年度比較

Compared five years

| 年度別 Years | 入院 Inpatients | | 外来 Outpatients | |
|---------------|----------------------------------|-----------------|----------------------------------|-----------------|
| | 延患者数 Total Number of Patients | 一日平均 Per Day | 延患者数 Total Number of Patients | 一日平均 Per Day |
| 平成 28 年度 2016 | 218,738 | 599.3 | 480,214 | 1,976.2 |
| 平成 29 年度 2017 | 216,716 | 593.7 | 468,980 | 1,922.0 |
| 平成 30 年度 2018 | 222,953 | 610.9 | 465,923 | 1,909.6 |
| 令和元年度 2019 | 214,669 | 586.5 | 454,397 | 1,893.3 |
| 令和 2 年度 2020 | 199,346 | 546.2 | 418,989 | 1,724.2 |

(3) 地域別入院患者数 Number of Inpatients Divided by Districts

(令和2年度)
(in 2020)



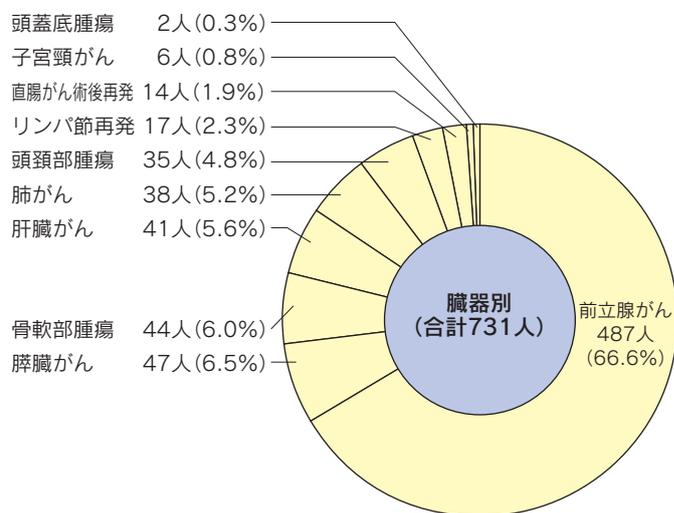
(4) 臨床検査件数 Number of Clinical Laboratory Tests

(令和2年度)
(in 2020)

| 区分 Classification | 件数 Cases |
|--|-----------|
| 一般検査 Urinalysis & Body Fluid Test & Routine Test | 123,489 |
| 血液学的検査 Hematological Test | 500,075 |
| 微生物学的検査 Microbiological Test | 47,371 |
| 免疫学的検査 Immunological Test | 277,510 |
| 生化学的検査 Biochemical Test | 2,999,237 |
| 生理機能検査 Physiological Test | |
| 呼吸機能 Respiratory Function Test | 6,294 |
| 循環機能 Circulatory Function Test | 18,602 |
| 脳神経検査 Cerebral and Neurological Test | 1,326 |
| 超音波検査 Sonography | 7,755 |
| その他 Others | 108 |
| 病理組織 Histopathological Examination | 16,938 |
| 病理細胞診 Cytology Test | 10,956 |
| 輸血関連検査 Blood Typing Test and Others | 23,978 |
| 内視鏡検査 Endoscope Test | 12,851 |
| 採血・採液等 Sampling of Clinical Specimens | 103,871 |

(5) 重粒子線治療件数 Number of Heavy Ion Therapy

(令和2年度)
(in 2020)



| 都道府県 Prefecture | 人数 Number of Patients | 割合 (%) Percentage | 都道府県 Prefecture | 人数 Number of Patients | 割合 (%) Percentage |
|--------------------------|-----------------------|-------------------|--------------------------|-----------------------|-------------------|
| 北海道 Hokkaido | 1 | 0.14 | 神奈川県 Kanagawa Prefecture | 1 | 0.14 |
| 青森県 Aomori Prefecture | 2 | 0.27 | 新潟県 Niigata Prefecture | 32 | 4.38 |
| 宮城県 Miyagi Prefecture | 5 | 0.68 | 富山県 Toyama Prefecture | 6 | 0.82 |
| 秋田県 Akita Prefecture | 1 | 0.14 | 石川県 Ishikawa Prefecture | 1 | 0.14 |
| 山形県 Yamagata Prefecture | 4 | 0.55 | 山梨県 Yamanashi Prefecture | 4 | 0.55 |
| 福島県 Fukushima Prefecture | 4 | 0.55 | 長野県 Nagano Prefecture | 23 | 3.15 |
| 茨城県 Ibaraki Prefecture | 4 | 0.55 | 岐阜県 Gifu Prefecture | 1 | 0.14 |
| 栃木県 Tochigi Prefecture | 59 | 8.07 | 三重県 Mie Prefecture | 1 | 0.14 |
| 群馬県 Gunma Prefecture | 433 | 59.23 | 大阪府 Osaka Prefecture | 1 | 0.14 |
| 埼玉県 Saitama Prefecture | 129 | 17.65 | 島根県 Shimane Prefecture | 1 | 0.14 |
| 東京都 Tokyo | 16 | 2.19 | 海外 Overseas | 2 | 0.27 |
| 合計 Total | | | 731 | | 100.0 |

注) 保険適用外及び外注検査は含まない。

(6) 放射線検査件数及び治療件数 Number of Radiologic Examinations and Radiotherapies

(令和2年度)
(in 2020)

| 大分類 Classification | 中分類 Classification | 入院患者数 (人数) Inpatients | 外来患者数 (人数) Outpatients | 合計 Total |
|--|------------------------|--------------------------|---------------------------|-------------|
| 一般撮影 (単純) Plain X-ray Examination | 呼吸器・循環器 | 12,178 | 27,390 | 39,568 |
| | 消化器 | 3,335 | 3,555 | 6,890 |
| | 骨部 | 1,523 | 15,740 | 17,263 |
| | 軟部 | 46 | 2,475 | 2,521 |
| | 歯部 | 5 | 493 | 498 |
| | ポータブル撮影 | 11,413 | 1,625 | 13,038 |
| | 手術室撮影 | 4,059 | 207 | 4,266 |
| | 特殊撮影 | 66 | 1,753 | 1,819 |
| | その他 | 22 | 343 | 365 |
| 一般撮影 (造影) Fluoroscopic Examination | 単純造影撮影 | 2 | 27 | 29 |
| | 呼吸器 | 29 | 2 | 31 |
| | 消化器 | 509 | 172 | 681 |
| | 泌尿器 | 56 | 85 | 141 |
| | 瘻孔造影 | 11 | 7 | 18 |
| | 肝臓・胆嚢・膵臓造影 | 3 | 1 | 4 |
| | 婦人科骨盤腔造影 | 1 | 36 | 37 |
| | 非血管系 IVR | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 40 | 85 | 125 |
| 血管造影検査 Angiography | 頭・頸部血管造影 (検査) | 122 | 5 | 127 |
| | 頭・頸部血管 (IVR) | 75 | 26 | 101 |
| | 心臓カテーテル法 (検査) | 493 | 27 | 520 |
| | 心臓カテーテル法 (IVR) | 311 | 50 | 361 |
| | 胸・腹部血管造影 (検査) | 36 | 1 | 37 |
| | 胸・腹部血管造影 (IVR) | 99 | 17 | 116 |
| | 四肢血管造影 (検査) | 7 | 0 | 7 |
| | 四肢血管造影 (IVR) | 63 | 2 | 65 |
| | その他 | 882 | 39 | 921 |
| X線 CT 検査 X-ray CT | 単純 CT 撮影 | 4,881 | 11,571 | 16,452 |
| | 造影 CT 撮影 | 2,752 | 9,369 | 12,121 |
| | 特殊 CT 撮影 (血管腔抽出を行った場合) | 9 | 143 | 152 |
| | その他 | 0 | 108 | 108 |
| MRI 検査 MRI | 単純 MRI 撮影 | 1,844 | 7,376 | 9,220 |
| | 造影 MRI 撮影 | 1,331 | 4,588 | 5,919 |
| | 特殊 MRI 撮影 (管腔抽出を行った場合) | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 |
| 核医学検査 (インビボ) Nuclear Medicine (In vivo) | SPECT | 334 | 385 | 719 |
| | 全身シンチグラム | 96 | 1,432 | 1,528 |
| | 部分 (静態) シンチグラム | 193 | 81 | 274 |
| | 甲状腺シンチグラム | 2 | 26 | 28 |
| | 部分 (動態) シンチグラム | 68 | 178 | 246 |
| | ポジトロン断層撮影 (PET) | 366 | 3,538 | 3,904 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 |
| 骨塩定量 Bone Mineral Measurement | 骨塩定量 | 280 | 1,909 | 2,189 |
| 超音波検査 Ultrasound | 超音波検査 | 545 | 2,885 | 3,430 |
| 放射線治療 Radiotherapy | 高エネルギー放射線照射 | 2,953 | 5,694 | 8,647 |
| | IMRT | 2,276 | 3,456 | 5,732 |
| | 直線加速器定位放射線治療 | 13 | 4 | 17 |
| | 全身照射 | 11 | 0 | 11 |
| | 密封小線源 外部照射 | 0 | 0 | 0 |
| | 内部照射 | 119 | 34 | 153 |
| | 温熱治療 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 32 | 39 | 71 |
| 治療計画 Radiotherapy Planning | 治療計画 | 441 | 464 | 905 |
| 合計 Total | | 53,932 | 107,443 | 161,375 |

(7) 薬剤部業務件数 Number of Pharmacist works

(令和2年度)
(in 2020)

| 薬剤管理指導数 Pharmaceutical care | | | |
|------------------------------|------------------|--------------------------------|-----------------|
| 患者数 Patients | 5,725 名 | 算定数 Calculation | 8,273 件 |
| 特定薬剤治療管理 TDM | 測定数 Measurements | 解析数 Report | 算定数 Calculation |
| 取り扱い数 Handling Number | 188 件 | 7,613 件 | 2,604 件 |
| 調剤 Dispensation | 枚数 Prescription | 件数 Cases | 剤数 Doses |
| 入院処方箋 Inpatients | 59,676 枚 | 77,341 件 | 620,635 剤 |
| 院内外来処方箋 Outpatients | 12,893 枚 | 23,813 件 | 585,992 剤 |
| 院外処方箋 External | 111,547 枚 | 院外処方箋発行率 Rate | 89.6% |
| 注射薬調剤 Injections | 枚数 Prescription | 処方数 | 本数 |
| 入院注射処方箋 Inpatients | 782,006 枚 | 412,268 件 | 935,286 本 |
| 外来注射処方箋 Outpatients | 36,162 枚 | 72,420 件 | 142,937 本 |
| 注射剤混合調剤 Mixing of Injections | TPN 調剤 | 入院抗癌薬 | 外来抗癌薬 |
| 調剤数 | 3,531 本 | 4,790 件 | 10,681 件 |
| 麻薬 Narcotic | | | |
| 注射剤 Injection | 34,710 本 | 内服・外用剤件数 | 5,863 件 |
| 伝票による薬品支給 | | | |
| 注射剤 Injection | 617,787 本 | 外用剤・消毒剤 | 65,107 本 |
| 製剤 Formulation | | | |
| 一般製剤数 Geuerd | 1,574 件 | 無菌製剤数 Steril | 6,413 件 |
| 医薬品情報 DI | | | |
| 質疑応答数 Q&A | 543 件 | 院内情報誌発行部数 Information Magazine | 6,250 部 |

(8) 分娩件数及び出産児数 Number of Deliveries

(令和2年度)
(in 2020)

| 区分 Classification | 経膣分娩 Vaginal Deliveries | 帝王切開 Cesarean Section | 計 Total |
|----------------------------|----------------------------|--------------------------|------------|
| 単胎分娩 Single pregnancy | 181 | 127 | 308 |
| 多胎分娩 Multiple pregnancy | 3 | 12 | 15 |
| 計 Total | 184 | 139 | 323 |

| 区分 Classification | 出生児数 New borns | 死産児数 Stillbirths | 計 Total |
|-----------------------------------|-------------------|---------------------|------------|
| 成熟児 Mature babies | 248 | 0 | 248 |
| 低出生体重児 Low birth weight babies | 90 | 5 | 95 |
| 計 Total | 338 | 5 | 343 |

(9) 手術件数 Number of Surgical Operations

(過去5年)

| 年 Year | 平成28年 2016 | 平成29年 2017 | 平成30年 2018 | 令和元年 2019 | 令和2年 2020 |
|--------------|---------------|---------------|---------------|--------------|--------------|
| 件数 Number | 9,254 件 | 9,288 件 | 9,972 件 | 9,883 件 | 9,410 件 |

(10) 医療機関の承認・指定・届出等の状況 Legal Authorization of Medical Services

(令和3.4.1現在)
(Apr.1.2021)

1. 病院開設承認等

| 区 分 | 承認年月日 |
|-------------------|-------------|
| 医療法による病院開設承認 | 昭和18年 4月 1日 |
| 医療法による特定機能病院の名称承認 | 平成31年 4月 1日 |

2. 法令による医療機関の指定等

| 区 分 | 指定等年月日 |
|---------------------------------------|--------------|
| 消防法による救急病院 | 昭和63年 11月 1日 |
| 生活保護法による医療機関 | 昭和25年 9月 20日 |
| 感染症予防法による医療機関（結核） | 昭和28年 2月 1日 |
| 労働者災害補償保険法による医療機関 | 昭和30年 9月 1日 |
| 原爆被爆者援護法による医療機関（一般疾病） | 昭和36年 2月 17日 |
| 母子保健法による医療機関（養育医療） | 昭和34年 9月 25日 |
| 高齢者の医療の確保に関する法律による医療機関 | 昭和57年 8月 17日 |
| 戦傷病者特別援護法による医療機関（療養給付） | 昭和38年 8月 3日 |
| 戦傷病者特別援護法による医療機関（更生医療） | 昭和38年 8月 3日 |
| 外国医師等の臨床修練に係る特例法による病院 | 昭和63年 3月 29日 |
| 群馬県地域周産期母子医療センター | 平成17年 6月 1日 |
| 障害者自立支援法による医療機関（育成医療・更生医療・精神通院医療） | 平成18年 4月 1日 |
| エイズ治療の中核拠点病院 | 平成19年 3月 26日 |
| 都道府県肝疾患診療連携拠点病院 | 平成20年 3月 31日 |
| 原爆被爆者援護法による医療機関（認定医療） | 平成23年 1月 15日 |
| 第一種感染症指定医療機関 | 平成23年 4月 1日 |
| 認知症疾患医療センター | 平成22年 9月 1日 |
| 群馬県地域災害拠点病院 | 平成24年 10月 1日 |
| 児童福祉法第19条の9第1項の規定による指定小児慢性特定疾病医療機関 | 平成27年 1月 1日 |
| 難病の患者に対する医療等に関する法律第14条第1項の規定による指定医療機関 | 平成27年 1月 1日 |
| 群馬県救命救急センター | 平成28年 4月 1日 |
| 群馬県アレルギー疾患医療拠点病院 | 平成31年 3月 1日 |
| 群馬県難病診療連携拠点病院 | 平成31年 4月 1日 |
| 群馬県がん診療連携拠点病院 | 令和 元年 7月 1日 |
| 小児がん連携病院 | 令和 元年 11月 1日 |
| がんゲノム医療連携病院 | 令和 3年 4月 1日 |

3. 健康保険法による各種基準の届出等

[1] 入院基本料

| 区 分 | 算定開始等の年月日 |
|----------------------------|-------------|
| 特定機能病院入院基本料（一般病棟7対1入院基本料） | 平成31年 4月 1日 |
| 特定機能病院入院基本料（精神病棟13対1入院基本料） | 平成31年 4月 1日 |

[2] 入院時食事療養の基準

| 区 分 | 算定開始等の年月日 |
|------------|--------------|
| 入院時食事療養（I） | 昭和33年 10月 1日 |

①厚生労働大臣の定める施設基準

a) 基本診療科の施設基準

| 区 分 | 算定開始等の年月日 |
|-----------------|-------------|
| 地域歯科診療支援病院歯科初診料 | 平成22年 4月 1日 |
| 歯科外来診療環境体制加算 | 平成20年 4月 1日 |
| 歯科診療特別対応連携加算 | 平成22年 4月 1日 |
| 救急医療管理加算 | 令和 2年 4月 1日 |
| 超急性期脳卒中加算 | 平成20年 4月 1日 |
| 診療録管理体制加算 1 | 平成26年 6月 1日 |
| 医師事務作業補助体制加算 | 令和 2年 8月 1日 |
| 急性期看護補助体制加算 | 平成28年 4月 1日 |
| 看護職員夜間配置加算 1 | 令和 2年 8月 1日 |
| 看護補助加算 | 平成27年 8月 1日 |
| 療養環境加算 | 平成11年 4月 1日 |
| 重症者等療養環境特別加算 | 平成11年 4月 1日 |
| 無菌治療室管理加算 1 | 平成24年 4月 1日 |

①厚生労働大臣の定める施設基準

a) 基本診療科の施設基準

| 区 分 | 算定開始等の年月日 |
|-------------------------------------|------------------|
| 緩和ケア診療加算 | 平成 30 年 4 月 1 日 |
| 精神科身体合併症管理加算 | 平成 20 年 4 月 1 日 |
| 摂食障害入院医療管理加算 | 平成 22 年 4 月 1 日 |
| 栄養サポートチーム加算 | 平成 22 年 7 月 1 日 |
| 医療安全対策加算 1 | 平成 18 年 9 月 1 日 |
| 感染防止対策加算 1 | 平成 27 年 4 月 1 日 |
| 感染防止対策加算の注 3 に掲げる抗菌薬適正使用支援加算 | 平成 30 年 4 月 1 日 |
| 褥瘡ハイリスク患者ケア加算 | 平成 18 年 4 月 1 日 |
| ハイリスク妊婦管理加算 | 平成 21 年 4 月 1 日 |
| ハイリスク分娩管理加算 | 平成 21 年 4 月 1 日 |
| 入退院支援加算 1 | 平成 31 年 4 月 1 日 |
| 後発医薬品使用体制加算 2 | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| 認知症ケア加算 2 | 令和 2 年 7 月 1 日 |
| せん妄ハイリスク患者ケア加算 | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| 精神疾患診療体制加算 | 平成 28 年 5 月 1 日 |
| 地域医療体制確保加算 | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| 呼吸ケアチーム加算 | 平成 22 年 12 月 1 日 |
| 病棟薬剤業務実施加算 1 | 平成 24 年 8 月 1 日 |
| 病棟薬剤業務実施加算 2 | 平成 28 年 4 月 1 日 |
| データ提出加算 | 平成 24 年 10 月 1 日 |
| 地域歯科診療支援病院入院加算 | 平成 20 年 4 月 1 日 |
| 特定集中治療室管理料 2 | 平成 28 年 9 月 1 日 |
| 特定集中治療室管理料「注 4」に掲げる早期離床・リハビリテーション加算 | 平成 30 年 7 月 1 日 |
| 特定集中治療室管理料の「注 5」に掲げる早期栄養介入管理加算 | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| 脳卒中ケアユニット入院医療管理料 | 平成 21 年 5 月 1 日 |
| 新生児特定集中治療室管理料 2 | 平成 30 年 3 月 1 日 |
| 新生児治療回復室入院医療管理料 | 平成 22 年 9 月 1 日 |
| 一類感染症患者入院医療管理料 | 平成 23 年 5 月 1 日 |
| 小児入院医療管理料 2 | 平成 28 年 4 月 1 日 |

b) 特掲診療科の施設基準

| 区 分 | 算定開始等の年月日 |
|---|------------------|
| ウイルス疾患指導料 | 平成 18 年 4 月 1 日 |
| 心臓ペースメーカー指導管理料の注 5 に掲げる遠隔モニタリング加算 | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| 糖尿病合併症管理料 | 平成 20 年 4 月 1 日 |
| がん性疼痛緩和指導管理料 | 平成 22 年 4 月 1 日 |
| がん患者指導管理料イ | 平成 22 年 4 月 1 日 |
| がん患者指導管理料ロ | 平成 26 年 4 月 1 日 |
| がん患者指導管理料ハ | 平成 27 年 5 月 1 日 |
| がん患者指導管理料ニ | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| 外来緩和ケア管理料 | 平成 30 年 4 月 1 日 |
| 移植後患者指導管理料（臓器移植後） | 平成 28 年 5 月 1 日 |
| 移植後患者指導管理料（造血幹細胞移植後） | 平成 26 年 11 月 1 日 |
| 糖尿病透析予防指導管理料 | 平成 25 年 4 月 1 日 |
| 小児運動器疾患指導管理料 | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| 乳腺炎重症化予防ケア・指導料 | 平成 30 年 4 月 1 日 |
| 婦人科特定疾患治療管理料 | 令和 2 年 8 月 1 日 |
| 腎代替療法指導管理料 | 令和 2 年 6 月 1 日 |
| 外来放射線照射診療料 | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| ニコチン依存症管理料 | 平成 29 年 7 月 1 日 |
| がん治療連携計画策定料 | 平成 28 年 5 月 1 日 |
| 肝炎インターフェロン治療計画料 | 平成 22 年 4 月 1 日 |
| ハイリスク妊産婦連携指導料 1 | 平成 31 年 3 月 1 日 |
| ハイリスク妊産婦連携指導料 2 | 平成 30 年 4 月 1 日 |
| 薬剤管理指導料 | 平成 22 年 6 月 1 日 |
| 医療機器安全管理料 1 | 平成 20 年 4 月 1 日 |
| 医療機器安全管理料 2 | 平成 20 年 9 月 1 日 |
| 医療機器安全管理料（歯科） | 平成 20 年 9 月 1 日 |
| 歯科疾患管理料の注 11 に掲げる総合医療管理料及び歯科治療時医療管理料 | 平成 18 年 4 月 1 日 |
| 歯科疾患在宅療養管理料の注 4 に規定する在宅総合医療管理加算及び在宅患者歯科治療時医療管理料 | 平成 22 年 4 月 1 日 |

b) 特掲診療科の施設基準

| 区 分 | 算定開始等の年月日 |
|--|------------------|
| 持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定 | 平成 22 年 4 月 1 日 |
| 遺伝学的検査 | 平成 31 年 4 月 1 日 |
| 骨髄微小残存病変量測定 | 令和 元年 7 月 1 日 |
| BRCA1/2 遺伝子検査 | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| がんゲノムプロファイリング検査 | 令和 3 年 4 月 1 日 |
| 抗 HLA 抗体（スクリーニング検査）及び抗 HLA 抗体（抗体特異性同定検査） | 平成 30 年 5 月 1 日 |
| 先天性代謝異常症検査 | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| HPV 核酸検出及び HPV 核酸検出（簡易ジェノタイプ判定） | 平成 26 年 4 月 1 日 |
| ウイルス・細菌核酸多項目同時検出 | 令和 2 年 5 月 1 日 |
| 検体検査管理加算（Ⅰ） | 平成 12 年 4 月 1 日 |
| 検体検査管理加算（Ⅳ） | 平成 22 年 4 月 1 日 |
| 国際標準検査管理加算 | 平成 28 年 4 月 1 日 |
| 遺伝カウンセリング加算 | 平成 20 年 4 月 1 日 |
| 遺伝性腫瘍カウンセリング加算 | 令和 3 年 4 月 1 日 |
| 心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算 | 平成 12 年 4 月 1 日 |
| 時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト | 平成 24 年 5 月 1 日 |
| ヘッドアップティルト試験 | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| 人工臓器検査、人工臓器療法 | 平成 11 年 4 月 1 日 |
| 長期継続頭蓋内脳波検査 | 平成 12 年 4 月 1 日 |
| 光トポグラフィー | 平成 26 年 4 月 1 日 |
| 神経学的検査 | 平成 20 年 4 月 1 日 |
| 補聴器適合検査 | 平成 12 年 4 月 1 日 |
| 黄斑局所網膜電図 | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| 全視野精密網膜電図 | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| ロービジョン検査判断料 | 平成 28 年 10 月 1 日 |
| コンタクトレンズ検査料 1 | 平成 28 年 8 月 1 日 |
| 小児食物アレルギー負荷検査 | 平成 18 年 4 月 1 日 |
| 内服・点滴誘発試験 | 平成 22 年 4 月 1 日 |
| センチネルリンパ節生検（片側） | 平成 22 年 4 月 1 日 |
| 画像診断管理加算 1 | 平成 28 年 4 月 1 日 |
| 画像診断管理加算 3 | 令和 元年 5 月 1 日 |
| ポジトロン断層撮影又はポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影 | 平成 28 年 4 月 1 日 |
| CT 撮影及び MRI 撮影 | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| 冠動脈 CT 撮影加算 | 平成 20 年 4 月 1 日 |
| 心臓 MRI 撮影加算 | 平成 20 年 4 月 1 日 |
| 乳房 MRI 撮影加算 | 平成 30 年 7 月 1 日 |
| 小児鎮静下 MRI 撮影加算 | 平成 31 年 4 月 1 日 |
| 頭部 MRI 撮影加算 | 平成 31 年 4 月 1 日 |
| 抗悪性腫瘍剤処方管理加算 | 平成 22 年 4 月 1 日 |
| 外来化学療法加算 1 | 平成 20 年 4 月 1 日 |
| 無菌製剤処理料 | 平成 20 年 4 月 1 日 |
| 心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ） | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ） | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| 運動器リハビリテーション料（Ⅰ） | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| 呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ） | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| がん患者リハビリテーション料 | 平成 27 年 6 月 1 日 |
| リンパ浮腫複合的治療料 | 平成 28 年 10 月 1 日 |
| 認知療法・認知行動療法 1 | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| 抗精神病特定薬剤治療指導管理料（治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。） | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| 医療保護入院等診療料 | 平成 16 年 4 月 1 日 |
| 手術用顕微鏡加算 | 令和 2 年 6 月 1 日 |
| 口腔粘膜処置 | 平成 30 年 4 月 1 日 |
| 人工腎臓 | 平成 30 年 5 月 1 日 |
| 導入期加算 2 及び腎代替療法実績加算 | 平成 30 年 4 月 1 日 |
| 透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算 | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| 有床義歯修理及び有床義歯内面適合法の歯科技工加算 1 及び 2 | 平成 22 年 4 月 1 日 |
| 皮膚悪性腫瘍切除術（悪性黒色腫センチネルリンパ節加算を算定する場合に限る。） | 平成 22 年 4 月 1 日 |
| 組織拡張器による再建手術（乳房（再建手術）の場合に限る。） | 平成 28 年 4 月 1 日 |
| 四肢・躯幹軟部悪性腫瘍手術及び骨悪性腫瘍手術の注に掲げる処理骨再建加算 | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| 椎間板内酵素注入療法 | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| 腫瘍脊椎骨全摘術 | 令和 元年 5 月 1 日 |

b) 特掲診療科の施設基準

| 区 分 | 算定開始等の年月日 |
|---|------------------|
| 脳刺激装置植込術（頭蓋内電極植込術を含む。）及び脳刺激装置交換術 | 平成 12 年 4 月 1 日 |
| 脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術 | 平成 12 年 4 月 1 日 |
| 角膜移植術（内皮移植加算） | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| 羊膜移植術 | 平成 26 年 4 月 1 日 |
| 緑内障手術（緑内障治療用インプラント挿入術（プレートのあるもの）） | 平成 26 年 4 月 1 日 |
| 網膜再建術 | 平成 26 年 4 月 1 日 |
| 人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術 | 平成 10 年 12 月 1 日 |
| 上顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科）、下顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科） | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| 内視鏡下鼻・副鼻腔手術Ⅴ型（拡大副鼻腔手術） | 平成 26 年 4 月 1 日 |
| 鏡視下咽頭悪性腫瘍手術（軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。） | 令和 2 年 5 月 1 日 |
| 鏡視下喉頭悪性腫瘍手術 | 令和 2 年 5 月 1 日 |
| 乳腺悪性腫瘍手術（乳がんセンチネルリンパ節加算 1 又は乳がんセンチネルリンパ節加算 2 を算定する場合に限る。） | 平成 22 年 4 月 1 日 |
| 乳腺悪性腫瘍手術（乳頭乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴わないもの）及び乳頭乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴うもの）） | 平成 28 年 4 月 1 日 |
| ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後） | 平成 28 年 6 月 1 日 |
| 胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合） | 令和 元年 11 月 1 日 |
| 内視鏡下筋層切開術 | 令和 2 年 8 月 1 日 |
| 食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）、内視鏡下胃・十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、小腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、結腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、腎（腎盂）腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、尿管腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、膀胱腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）及び脘腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの） | 令和 元年 11 月 1 日 |
| 経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの） | 平成 25 年 2 月 1 日 |
| 経皮的中隔心筋焼灼術 | 令和 2 年 5 月 1 日 |
| ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー） | 平成 10 年 4 月 1 日 |
| 両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術 | 平成 22 年 1 月 1 日 |
| 植込型除細動器移植術、植込型除細動器交換術及び経静脈電極抜去術 | 平成 28 年 10 月 1 日 |
| 両室ペースメーカー機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペースメーカー機能付き植込型除細動器交換術 | 平成 21 年 3 月 1 日 |
| 大動脈バルーンポンピング法（IABP 法） | 平成 10 年 4 月 1 日 |
| 腹腔鏡下胃縮小術（スリーブ状切除によるもの） | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| バルーン閉塞下経静脈的塞栓術 | 平成 31 年 3 月 1 日 |
| 胆肝悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴うものに限る。） | 平成 28 年 4 月 1 日 |
| 腹腔鏡下肝切除術 | 平成 28 年 4 月 1 日 |
| 生体部分肝移植術 | 平成 10 年 5 月 1 日 |
| 腹腔鏡下脾腫瘍摘出術及び腹腔鏡下脾体尾部腫瘍切除術 | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術 | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| 腎腫瘍凝固・焼灼術（冷凍凝固によるもの） | 平成 25 年 4 月 1 日 |
| 腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの） | 平成 29 年 11 月 1 日 |
| 同種死体腎移植術 | 平成 20 年 4 月 1 日 |
| 生体腎移植術 | 平成 20 年 4 月 1 日 |
| 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの） | 平成 26 年 8 月 1 日 |
| 腹腔鏡下腔式子宮全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合） | 平成 31 年 4 月 1 日 |
| 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに限る。） | 平成 30 年 3 月 1 日 |
| 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮頸がんに限る。） | 平成 30 年 6 月 1 日 |
| 医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 4（性同一性障害の患者に対して行うものに限る。） | 令和 2 年 11 月 1 日 |
| 胃瘻造設術（内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。） | 平成 27 年 4 月 1 日 |
| 遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術 | 令和 2 年 11 月 1 日 |
| 遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術 | 令和 2 年 11 月 1 日 |
| 輸血管理料（Ⅰ） | 平成 26 年 7 月 1 日 |
| 輸血適正使用加算 | 平成 26 年 10 月 1 日 |
| 貯血式自己血輸血管理体制加算 | 平成 26 年 4 月 1 日 |
| 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算 | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| 歯周組織再生誘導手術 | 平成 20 年 4 月 1 日 |
| 広範囲顎骨支持型装置埋入手術 | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| 歯根端切除手術の注 3 | 令和 元年 6 月 1 日 |
| 口腔粘膜血管腫凝固術 | 平成 30 年 7 月 1 日 |
| レーザー機器加算 | 平成 30 年 5 月 1 日 |
| 麻酔管理料（Ⅰ） | 平成 8 年 4 月 1 日 |
| 麻酔管理料（Ⅱ） | 平成 22 年 4 月 1 日 |
| 放射線治療専任加算 | 平成 12 年 4 月 1 日 |
| 外来放射線治療加算 | 平成 20 年 4 月 1 日 |
| 高エネルギー放射線治療 | 平成 14 年 4 月 1 日 |
| 1 回線量増加加算 | 平成 26 年 4 月 1 日 |
| 1 回線量増加加算（前立腺照射） | 平成 30 年 4 月 1 日 |

b) 特掲診療科の施設基準

| 区 分 | 算定開始等の年月日 |
|--------------------|-----------------|
| 強度変調放射線治療 (IMRT) | 平成 22 年 2 月 1 日 |
| 画像誘導放射線治療加算 (IGRT) | 平成 30 年 4 月 1 日 |
| 体外照射呼吸性移動対策加算 | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| 定位放射線治療 | 平成 16 年 4 月 1 日 |
| 定位放射線治療呼吸性移動対策加算 | 平成 24 年 4 月 1 日 |
| 粒子線治療 | 平成 28 年 4 月 1 日 |
| 粒子線治療適応判定加算 | 平成 28 年 4 月 1 日 |
| 粒子線治療医学管理加算 | 平成 28 年 4 月 1 日 |
| 画像誘導密封小線源治療加算 | 平成 28 年 4 月 1 日 |
| 保険医療機関間の連携による病理診断 | 令和 元年 5 月 1 日 |
| 病理診断管理加算 2 | 令和 2 年 4 月 1 日 |
| 悪性腫瘍病理組織標本加算 | 令和 2 年 7 月 1 日 |
| 口腔病理診断管理加算 2 | 平成 26 年 5 月 1 日 |
| クラウン・ブリッジ維持管理料 | 平成 8 年 4 月 1 日 |

②先進医療の届出

| 先進医療の名称 | | 算定開始年月日 |
|---|---|-----------------|
| 先進医療 A | 重粒子線治療 | 平成 22 年 6 月 1 日 |
| | ウイルスに起因する難治性の眼感染症疾患に対する迅速診断 (PCR 法) | 平成 30 年 6 月 1 日 |
| | 細菌又は真菌に起因する難治性の眼感染症疾患に対する迅速診断 (PCR 法) | 平成 30 年 6 月 1 日 |
| | 細胞診検体を用いた遺伝子検査 | 令和 2 年 12 月 1 日 |
| 先進医療 B | 上皮性卵巣癌・卵管癌・腹膜原発癌に対するパクリタキセル毎週静脈内投与併用カルボプラチン3週毎腹腔内投与 | 平成 23 年 2 月 1 日 |
| | 重粒子線治療肝細胞がん (初発のものであって肝切除術、肝移植術、エタノールの局所注入、マイクロ波凝固法又はラジオ波焼灼療法による治療が困難であり、かつ Child-Pugh 分類による点数が7点未満のものに限る。) | 平成 28 年 6 月 1 日 |
| | 重粒子線治療非小細胞肺がん (ステージがⅠ期であって、肺の末梢に位置するものであり、かつ肺切除術が困難なものに限る。) | 平成 29 年 2 月 1 日 |
| | ゲムシタピン静脈内投与及び重粒子線治療の併用療法膵臓がん (遠隔転移しておらず、かつ、TNM 分類が T4 のものに限る。) | 平成 29 年 3 月 1 日 |
| | 重粒子線治療 直腸がん (術後に再発したものであって、骨盤内に限局するものに限る。) | 平成 30 年 9 月 1 日 |
| S-1 内服投与並びにパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法 膵臓がん (遠隔転移しておらず、かつ、腹膜転移を伴うものに限る。) | 令和 2 年 8 月 1 日 | |

4. 治療研究事業等

| 区 分 |
|-------------------|
| 先天性血液凝固因子障害治療研究事業 |
| 特定疾患治療研究事業 |
| インターフェロン治療費助成事業 |
| 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業 |



1. 土地 Land

(令和3.4.1現在)
(Apr.1.2021)昭和地区 161,631㎡
Showa Campus

2. 建物 Buildings

(令和3.4.1現在)
(Apr.1.2021)

| 区分 Classification | | 耐火構造 Fireproof | 非耐火構造 Non-Fireproof | 合計 Total |
|---|--|-------------------|------------------------|----------------|
| 医学部 School of Medicine | 基礎医学棟 Basic Medical Sciences | 9,633㎡ | ㎡ | 9,633㎡ |
| | 共用施設棟 Common Building | 10,289 | | 10,289(保健学科含む) |
| | 臨床研究棟 Clinical Medical Sciences | 13,079 | 77 | 13,156 |
| | プロジェクト棟 Project Building | 2,067 | | 2,067 |
| | 生物資源センター(1) Bioresource Center (1) | 4,081 | | 4,081 |
| | 生物資源センター(2) Bioresource Center (2) | 893 | | 893 |
| | R I 研究棟 Radioisotope Research Building | 1,061 | | 1,061 |
| | 基礎講義棟 Basic Lecture Building | 1,150 | 65 | 1,215 |
| | 臨床講堂 Lecture Building Clinical Medicine | 1,284 | | 1,284 |
| | 学生食堂 Welfare Facilities | 810 | 38 | 848 |
| | 刀城会館(記念会館) Tojo Hall (Commemoration Hall) | 790 | | 790 |
| | その他の他 Others | 59 | 250 | 309 |
| | 計 Total | 45,196 | 430 | 45,626 |
| 医学部保健学科 School of Health Science | 中央棟 Central Building | 2,685 | | 2,685 |
| | 南棟 South Building | 6,765 | | 6,765 |
| | 西棟 West Building | 2,981 | | 2,981 |
| | その他の他 Others | | 100 | 100 |
| | 計 Total | 12,431 | 100 | 12,531 |
| 医学部附属病院 University Hospital | 外来診療棟 Outpatients Building | 12,523 | | 12,523 |
| | 南病棟 South Ward Building | 20,299 | | 20,299 |
| | 北病棟 North Ward Building | 21,740 | | 21,740 |
| | 東棟 East Building | 2,647 | | 2,647 |
| | 中央診療棟 Center Examination Building | 16,519 | | 16,519 |
| | 診療棟 3 Examination Building No.3 | 3,020 | 16 | 3,036 |
| | 診療棟 2 Examination Building No.2 | 2,409 | | 2,409 |
| | 診療棟 1 Examination Building No.1 | 1,533 | | 1,533 |
| | 特別診療棟 Special Examination Building | 628 | 44 | 672 |
| | 重粒子線医学センター Heavy Ion Medical Center | 6,283 | | 6,283 |
| | しらぎく棟 Shiragiku Building | 2,307 | | 2,307 |
| | 院内保育所 Nursery School | 314 | | 314 |
| | 特高受電室 Electric Transformer Room | 530 | | 530 |
| | 中央機械室 Power Supply Center | 3,336 | | 3,336 |
| | 洗濯室 Washing Room | | 185 | 185 |
| | 立体駐車場 Multi-level Car Parking Tower | | 13,316 | 13,316 |
| | その他(設備室等) Others | 807 | 295 | 1,102 |
| 計 Total | 94,895 | 13,856 | 108,751 | |
| 医学系共同施設 Joint Facilities for Medical | 体育館 Gymnasium | | 1,245 | 1,245 |
| | 課外活動施設 Facilities for Extracurricular Activities | 755 | | 755 |
| | 物品庫 Storage of Article | | 20 | 20 |
| | 計 Total | 755 | 1,265 | 2,020 |

建物配置図（昭和地区） Showa Campus

(令和3.4.1現在)
(Apr.1.2021)

- ① 医学部保健学科
School of Health Sciences
- ② 福利施設（学生食堂・売店）
Welfare Facilities
- ③ しらぎく棟
Shiragiku Building
- ④ 生体調節研究所
Institute for Molecular and Cellular Regulation
代謝シグナル研究展開センター
Metabolic Signal Research Center
- ⑤ R I 研究棟
Radioisotope Reseach Building
- ⑥ 生体情報ゲノムリソースセンター
Biosignal Genome Resource Center
- ⑦ 生物資源センター 1
Bioresource Center 1
- ⑧ 生物資源センター 2
Bioresource Center 2
- ⑨ 医学部（臨床研究棟）
School of Medicine (Clinical Medicine)
- ⑩ 医学部（基礎医学棟）
School of Medicine (Basic Medicine)
- ⑪ 基礎講義棟
Basic Lecture Building
- ⑫ 刀城会館
Tojo Hall
- ⑬ 総合情報メディアセンター医学図書館
Library and Information Technology Center, Medical Library
- ⑭ 共用施設棟
Common Building
- ⑮ 臨床講堂
Lecture Building for Clinical Medicine
- ⑯ 特別診療棟
Special Examination Building
- ⑰ 診療棟 1
Examination Building 1
- ⑱ 診療棟 3
Examination Building 3
- ⑲ 病院基幹棟
Power Station

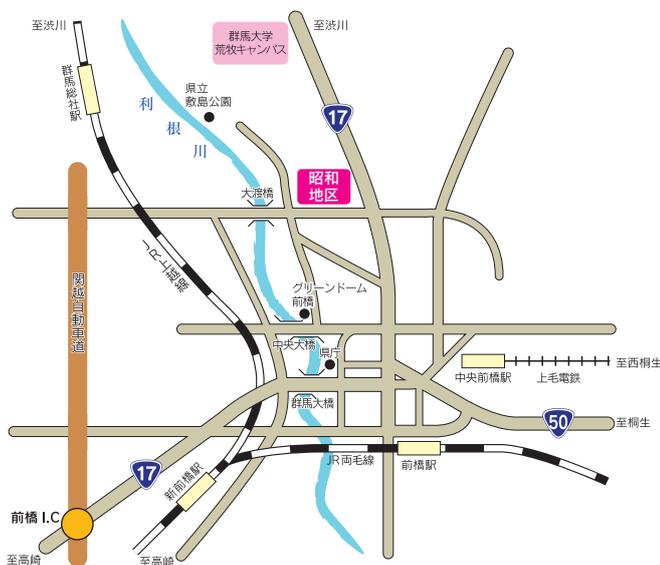


- ⑳ アメニティモール
Amenity Mall
- ㉑ 東棟
East Building
- ㉒ 診療棟 2
Examination Building 2
- ㉓ 南病棟
Ward.Examination Building
- ㉔ 北病棟
Ward.Examination Building
- ㉕ 外来診療棟
Outpatients and Examination Building

- ㉖ 課外活動施設、体育館
Facilities for Extracurricular Activities, Gymnasium
- ㉗ プロジェクト棟（1F：石井ホール）
Project Building (Ishii Hall)
- ㉘ 中央診療棟
Center Examination Building
- ㉙ 立体駐車場
Multistory Parking Garage
- ㉚ 重粒子線医学センター
Heavy Ion Medical Center
- ㉛ ゆめのご保育園
Nursery School

所在地略図 Location map

(令和3.4.1現在)
(Apr.1.2021)



(昭和地区) (Showa Campus)

| | | |
|---|---|---|
| 医学系研究科 医学部 Graduate School of Medicine Faculty of Medicine | 〒371-8511 前橋市昭和町三丁目39番22号 3-39-22, Showa-machi, Maebashi City, Gunma | 電話 Telephone (代表) 027(220)7111 |
| 保健学研究所 Graduate School of Health Sciences | 〒371-8514 前橋市昭和町三丁目39番22号 3-39-22, Showa-machi, Maebashi City, Gunma | |
| 医学部附属病院 University Hospital | 〒371-8511 前橋市昭和町三丁目39番15号 3-39-15, Showa-machi, Maebashi City, Gunma | |

● JR 両毛線前橋駅下車，北方へ4km，バスで約15分

Get off at the Maebashi Station in JR Ryomo Line, and takes 15 minutes by bus.

| 乗車場所 | 行き先案内表示 | 下車停留所 | 所要時間 | 備考 |
|---------------------|---|--------|--------------|------------|
| JR前橋駅 北口 2番乗場 | 全線「群大病院入口」で下車できます。 | 群大病院入口 | 約13分 徒歩6分 | 関越交通 バス |
| | 上記のうち、行き先案内表示に「群大病院行」、関越交通バス「群大病院経由」とある場合は、群大病院内バスターミナルで下車してください。 | 群大病院 | 約15分 | |

※上記のほか高崎駅から群大病院行きのバス、JR沼田駅から群大病院行きの高速直通バス（アップル号）があります。

病院の理念

大学病院としての使命を全うし、国民の健康と生活を守る。

“大学病院の役割である先進的な医療の実践・開発・教育を推進し、皆さんが安全で健康な生活がおくれることを目的とします。”

基本方針

安全・納得・信頼の医療を提供する。

“十分な説明を行い、安全でかつ納得のいく治療法を皆さんと共に選択し、信頼の得られるチーム医療を提供します。”

次代を担う人間性豊かな医療人を育成する。

“医療の知識とともに他者への思いやりを持ち、社会のニーズに対応できる人材を育成します。”

明日の医療を創造し、国際社会に貢献する。

“先進的な医療や時代に即した医療を開発し、世界に向けて発信します。”

医療連携を推進し、地域医療再生の拠点となる。

“地域の拠点病院として、他の病院や医院と連携し、円滑な医療の提供に努めます。”

“患者さんと家族の意思や価値観を尊重し、理念の実践に向けて持続的に業務を改善していきます。”

“職員の職場・労働環境に配慮して、職員が成長し能力を発揮できるように努めます。”

発行 令和3年8月

Published 2021 August

編集 群馬大学昭和地区事務部総務課

Edited by General Affairs Division, Gunma University Showa Campus

所在地 〒371-8511 前橋市昭和町三丁目39番22号

Location 3-39-22 Showa-machi, Maebashi City, Gunma

T E L 027-220-7722 (広報係)

F A X 027-220-7720

ホームページアドレス

大学院医学系研究科 <https://www.med.gunma-u.ac.jp/>

大学院保健学研究科 <https://www.health.gunma-u.ac.jp/>

医学部附属病院 <https://hospital.med.gunma-u.ac.jp/>